

《戦後》 **【総目録】** レコード等販売目録・会社別所蔵リスト（2025年12月現在）

◇目次◇

項目名	含まれる主要なレーベル	ページ
<u>エレック、URC</u>		6
<u>キング、ベルウッド</u>		7
<u>クラウン、メルダック</u>		11
<u>グラモフォン／ポリドール</u>		14
<u>コロムビア</u>		19
<u>コロムビア系列：エピック（日蓄工業）</u>		26
<u>コロムビア系列：日本ウエストミンスター</u>		27
<u>コンサート・ホール・ソサエティ</u>		28
<u>ソニー（CBS・ソニー）</u>		29
<u>ソニー系列：EPIC・ソニー</u>		32
<u>タイハイ／日本マーキュリー</u>		35
<u>テイチク</u>		36
<u>トイズファクトリー</u>		40
<u>東芝（東芝EMI）</u>	エンジェル	41
<u>東宝レコード</u>		46
<u>トリオ</u>		47
<u>バップ</u>		49
<u>ビクター</u>	MCA	51
<u>ビクター系列：RCA（RVC）／BMG</u>		57
<u>ビクター系列：ビクターワールドグループ</u>		60
<u>フィリップス</u>	フォンタナ	62
<u>フォーライフ</u>		66
<u>ポニーキャニオン</u>		68
<u>ミノルフォン／徳間</u>		70
<u>ユピテル</u>		72
<u>ワーナー</u>		73
<u>その他</u>	アポロン、アルファ、クリスマール、 TBM、フォンテック、ローオン	76
<u>音楽之友社のクラシック目録（『レコード芸術』付録）</u>		79

※各レーベルがどの目録に収録されているかの詳細は、「レーベルの収録先」（5ページ目）をご覧ください。

販売目録所蔵リスト [戦後・総目録 (レコード等)] をご覧になる方へ

所蔵リストは、主に会社ごとに所蔵する販売目録を一覧できるようにした補助的な資料案内ツールです。

最新の所蔵状況及び利用可否は、国立国会図書館サーチ <<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>> でご確認ください。

1. リストの種類

戦後の録音資料の販売目録のリストとして、次の3つを作成しています（レコード等にCDを含みます）。

- | | | |
|------------------|---|---------------|
| ■ 《戦後》【総目録】レコード等 | } | 販売目録・会社別所蔵リスト |
| ■ 《戦後》【月報】レコード等 | | |
| ■ 【総目録】【月報】テープ類 | | |

これらのリストに同名の項目がある場合、概要は基本的にレコード等の総目録リストに記載しています。

※ テープ類のリストには、基本的にカセット・カートリッジ・ビデオ等のみ収録されている総目録・月報を掲載していますが、レコード等の総目録・月報にテープ類がまとめて記載されていることもあります。

※ ソノシートの販売目録については、リサーチ・ナビ「ソノシート」をご覧ください。

<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/avmaterials/post_549>

2. 総目録、月報について

- ・「総目録」とは、発行時点において当該レコード会社やレーベルで発売している商品を網羅的に掲載した資料、「月報」とは、各月に発売される新譜を掲載した資料を指します。
- ・戦後、各レコード会社は基本的に各年のペースで発売番号順の総目録を発行し、概ね1990年代～2000年代初頭まで発行が続きました。他方、月報は1970年代初頭には発行されなくなりました。（1990年代頃には、再び月次の「新譜案内」を発行している会社もあります。）
- ・番号順総目録に掲載されるレコード等の発売時期は、タイトルの年次の前年までというパターンが一般的です。しかし、1980年代頃からは各年内で（あるいは複数年にわたって）番号順目録を分冊刊行する会社が増え、規則性が崩れていきました。
- ・月報のタイトル等に含まれる月次（○月号、○月新譜等）も、掲載レコード等の実際の発売月とは必ずしも一致しません。実際には前月に発売という場合も多いため、記載内容をよくご確認ください。

3. 凡例

- ・リストの項目名は、販売目録のシリーズタイトルに準拠しており、基本的には会社名です。（レーベル名の場合もあります。）
会社の変遷などについては、各項目冒頭の「概要」欄で説明しています。
- ・各目録のリスト上の記載箇所は、タイトル等に年次・月次がある場合はそれに基づきます。
年次・月次がない場合は、刊行年月に依拠しています。
- ・「概要」欄の情報は、各項目に挙げている「参考文献」のほか、以下の資料等も出典としています。（【 】内は当館請求記号）
 - 『社団法人日本レコード協会50年史:ある文化産業の歩いた道』日本レコード協会, 1993. 【KD6-E45】
 - 森本敏克 編『レコードの一世紀・年表』沖積舎, 1980. 【KD355-9】
 - 歌崎和彦 編著『証言-日本洋楽レコード史.戦後篇 1』音楽之友社, 2000. 【KD355-G14】

(次ページに続く)

◆【総目録】レコード等のリストについて

- ・リストを左右で大きく2つに分けており、左側の「番号順」欄に掲載しているものがメインの目録です。右側の「編集したもの・その他」欄には、ジャンル等によってまとめられた目録を掲載しています。

※1990年代頃に発行されていた月次の「新譜案内」は、「編集したもの・その他」欄に掲載しています。（【月報】リストでは、1970年代までに発行された資料の所蔵状況をまとめているため。）

記号等（各資料の表記方法）

- ・ **白黒の表記**：当該資料が音楽・映像資料室の開架で閲覧できることを示しています。

[無印]	原本を開架しています。基本的に開架に1部、書庫にもう1部を所蔵していますが、更に「3部目」を所蔵している場合があります（下記（*）参照）。
○	原本（書庫資料）とコピー版を所蔵しています。開架のコピー版をご利用ください。
●	コピー版のみ所蔵しています（原本は所蔵していません）。

- ・ **赤い表記**：書庫資料 → 閲覧には資料請求票での申込みが必要となります。

◎	原本のみ、書庫に所蔵しています。
(*)	上記、白黒表記（無印）の資料の「3部目」として所蔵し、追加新譜案内が貼付されている資料です。開架資料にも追加新譜案内は貼付されていますが、内容が異なる場合があります（≡「別版」）。

- ・ **青い表記**：デジタル化済み資料 → 国立国会図書館デジタルコレクションでの閲覧が可能です。

更新履歴

・ 2025年12月の主な更新内容

- ・ 新たに利用可能になった資料等の追記

・ 2025年6月の主な更新内容

[全般]

- ・ 新たに利用可能になった資料等の追記
- ・ 各項目右肩の「〇年〇月現在」という記載を廃止（リスト全体で「〇年〇月現在」としたため）
- ・ 資料の表記方法について、戦前のリストとなるべく統一
（記号の意味を合わせる／請求記号を省略しない（以前は「YM2-」を省略していた）など）

[個別]

- ・ 「エピック（日蓄工業）」、「日本ウエストミンスター」の項を新設
 - ・ 項目の並びについて、関連するいくつかの項目を括る形に改めた
（コロムビア系列として「コロムビア」「エピック（日蓄工業）」「日本ウエストミンスター」を、
ビクター系列として「ビクター」「RCA/BMG」「ビクターワールドグループ」を、
ソニー系列として「CBS・ソニー」「EPIC・ソニー」を一括）
 - ・ 「URC」の項を「エレック、URC」に更改
 - ・ 「その他」の項の体裁、内容を更新
 - 体裁を、これまで全体でまとめて一つの表としていたところ、個別の表を羅列する形に切換え
 - エレックを個別の項（「エレック、URC」）に移行
 - ローオンを個別の項から「その他」に移行（目録を1点しか所蔵していないため）
 - スリー・ブラインド・マイス（TBM）を追加
 - エラートを削除（リスト冒頭の「レーベルの収録先」と重複する内容であったため）
 - Soviet long playing recordsを削除（国外のレーベル・刊行物であり、案内に足る情報がないため）
- ### ・ 2024年6月の主な更新内容
- ・ 新たに利用可能になった資料等の追記
 - ・ デザインの全般的な修正
 - ・ ほぼすべての項目に概要欄（会社の沿革等）と参考資料欄を設置
 - ・ 「音楽之友社のクラシック目録（『レコード芸術』付録）」の項目を追加

下記のレーベルは → で示した会社の販売目録に収録されている場合があります。所蔵リストと併せてご確認ください。

◇レーベルの収録先（一部）◇

≪日本のレーベル≫

アルファ (アルファ・ムーン含む)	Alfa (Alfa Moon)	→ ビクター（1980-83）、ワーナー・パイオニア（1984-90）、コロムビア * 単独版もあり：1992年（YM2-H219）：コロムビア棚に配架
アンティノス	Antinos	→ EPIC・ソニー
キット	Kit	→ コロムビア
キューン	Ki/oon	→ EPIC・ソニー
シー・ジェイ	CJ ※CBS JAPANの略	→ コロムビア
ジャニーズ・エンターテイメント	Johnny's Entertainment	→ CBS・ソニー
新世界	Shin-sekai	→ ビクター（1960）、ビクターワールドグループ（1961-） * 単独版もあり：1959、1971年（YM2-163）、1973年（YM2-239） ：ビクター棚に配架
ゼティマ	Zetima	→ CBS・ソニー
大映	DAIEI	→ テイチク、コロムビア
デノン	Denon	→ コロムビア
ポリスター	POLYSTAR	→ フィリップス（1981-1986）、ポリドール／ポリグラム（1987-）

≪外国のレーベル≫

A&M	A&M	→ キング（-1979）、ビクター（1980-83）、ワーナー（1984-86）、 ポニーキャニオン（1986-89頃）、ポリグラム（1994）
ABC（-Paramount） ※Westminsterやimpulse!など、系列のレーベルも含む	ABC（パラマウント）	→ キング（1962-1971）、東芝（1973-1975）、コロムビア（1976-1979） ※1979年以降はMCA
Archiv	アルヒーフ	→ グラモフォン * 単独版もあり：1969年（YM2-140）：グラモフォン棚に配架
Atlantic	アトランティック	→ ビクターワールドグループ（-1967）、グラモフォン（1968-71）、ワーナー（1972-）
Blue Note	ブルーノート	→ 東芝、キング（1979-82頃） * 単独版もあり：1975（YM2-L198）、1976（YM2-L197）、 1979（YM2-M2306）：書庫資料
Capitol	キャピトル	→ キング（-1956）、東芝（1957-）
Decca（米）	デッカ	→ テイチク ※1970年代以降はMCA
Disneyland	ディズニーランド	→ 日本ウエストミンスター、コロムビア
ECM	ECM	→ トリオ、ポリグラム（1994） * 単独版もあり：1977年（YM2-R20）：書庫資料
Elektra	エレクトラ	→ ビクターワールドグループ（-1972）、ワーナー（1974-）
Erato	エラート	→ コロムビア（-1974）、RCA／BMG（1975-） * 単独版もあり：1973年（YM2-144）：コロムビア棚に配架 YM2-145：書庫資料（1979年7月新譜までの全レコードを掲載）
Fonit	フォニット	→ ユニバーサルレコード（1959 ※月報のみ）、テイチク（1961-）
Kapp	キャップ	→ 東芝 ※1970年代以降はMCA * 単独版もあり：1960年（YM2-243）：東芝棚に配架
London（英Decca）	ロンドン	→ キング（-1980）、グラモフォン（1981-） * 単独版もあり：'81-'84（YM2-H655）、'84-'85（YM2-H573） ：グラモフォン／ポリドール棚に配架
MCA	MCA	→ ビクター（-1984、1992-）、ワーナー・パイオニア（1985-1991） * 単独版もあり：1971年（YM2-H455）、1972年（YM2-H456） ：ビクター棚に配架
Mercury	マーキュリー	→ 日本マーキュリー、キング（1958-1961）、フィリップス（1962-） * ポリグラム（1995、YM2-H285）にも収録：書庫資料
MGM	MGM	→ コロムビア（-1964）、グラモフォン（1966-）
Nixa / Pye	ニクサ／パイ	→ 日本ウエストミンスター、コロムビア
Telefunken	テレフンケン	→ キング
Verve	ヴァーヴ	→ コロムビア（-1964）、グラモフォン（1966-）
Voix-D'Or	ヴォアドール	→ 日本ウエストミンスター、コロムビア

※「単独版」とは、そのレーベル単体の目録を指します。

※「ビクターワールドグループ」には上記のほかにも外国のレーベルが多数収録されています（総目録所蔵リストの「概要」欄参照）。

エレック、URC

■ 概要 ■

[エレック]

1969 音楽の通信教育を行っていたエレック社を母体とする、「**エレックレコード(株)**」設立。4月に最初のレコードを発売

1974 12月に一旦倒産するものの、翌年1月、「ニューエレックレコード」に社名変更し再始動

1976 6月、ニューエレック倒産

[URC]

1969 2月、会員制のレコード自主販売組織として、「**URC (アングラレコードクラブ)**」発足

その後、入会希望者の増加により、インディーズ（流通を通さない販売形態）のレコード会社「**URCレコード**」を設立。8月、第1回市販LP発売

1974 12月、販売をエレックレコードに委託

1976 6月、(ニュー)エレック倒産。以降、東宝レコードに販売を委託（一部、委託分とは別にUDCというレーベルで直接販売を行う）

1977頃 制作活動を停止

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

黒沢進 著, 小野良造 編『日本フォーク紀コンプリート』シンコミュージック・エンタテインメント, 2009.【KD841-J248】 ※エレック、URCの「完全ディスコグラフィー」を掲載（発売月等の情報を含む）

萩原克己, エレックレコード 編著『エレックレコードの時代：音楽に魅入られた者たちの物語 2』大泉勉, 2008.【YU21-J24】

「URC50周年記念プロジェクトサイト」（2021年時点） <<https://web.archive.org/web/20210316143239/https://urc.ponycanyon.co.jp/>>

[データベース]

「**URCレコード ディスコグラフィー**」<<https://web.archive.org/web/20210301000135/http://urcrecords.com/>>

※元のサイトは現在アクセスできないため、上記のURLはInternet Archiveでアーカイブされたもの（2021年時点）。検索機能はうまく働かない模様。

：発売番号順にレコードが並び、ジャケット、発売年月、曲目等が確認できる。内容は上記『日本フォーク紀コンプリート』のディスコグラフィーと同じと思われる（「Writed by 黒沢 進」の記載あり）

	番号順	編集したもの・その他	備考
1972 (昭47)		YM2-M2766◎ URC カタログ. 1972 VOL.2	YM2-M2766 : 主要アーティスト別→種別ごとの番号順に配列 関連レーベル掲載 : ガーリック、Century City、創世記、てんぐ、天井桟敷、磨
1973 (昭48)			
1974 (昭49)		YM2-L215◎ URC catalogue	YM2-L215 : 主要アーティスト別→種別ごとの番号順に配列
1975 (昭50)			
1976 (昭51)	YM2-M2726◎ エレックレコード : 総合目録		YM2-M2776 : URCも掲載
1977 (昭52)			URCは1977年版の東宝レコード目録 (YM2-H627) に掲載あり (発売番号は「UX-〇〇」にまとめられている)

キング、ベルウッド

■概要■

1946 7月、「大日本録音工業(株)」を設立。翌8月、「日本録音工業(株)」に社名変更

1947 「キング音響(株)」に社名変更し、講談社から独立

1951 「キングレコード(株)」を設立し、キング音響の業務を引き継ぐ。米キャピトルと原盤供給契約を結ぶ（キャピトルは1955年にEMI傘下に入り、東芝に発売権が移った）

1973 傍系会社として「キング・ベルウッドレコード(株)」を設立 ※ベルウッド：1972年にキングレコードの社内レーベルとして活動を開始。1979年に一旦休止した後、2001年に復活している

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

「会社概要」キングレコード <<https://company.kingrecords.co.jp/company/>>

『キングレコードの六十年』キングレコード, 1991.【YU21-H114】

ベルウッドについて：黒沢進 著, 小野良造 編『日本フォーク紀コンプリート』シンコーミュージック・エンタテイメント, 2009.【KD841-J248】 ※ベルウッドの「完全ディスコグラフィ」を掲載（発売日等の情報を含む）

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1950 (昭25)				YM2-160○ : キング・テレファンケン			(出版者：キング音響)
1951 (昭26)							
1952 (昭27)					YM2-M325◎ YM2-M2486◎		(以降の出版者：キングレコード) YM2-M325：運動会用レコード（刊行年不明、1950年代か） YM2-M2486：キングヒットメロディス
1953 (昭28)						YM2-M751◎	YM2-M751：テレファンケン特選目録（刊行年不明、1950年代か）
1954 (昭29)				YM2-L27◎	YM2-M2479◎		YM2-L27：キング・キャピトル・ロンドン特選目録 YM2-M2479：ヒット曲歌詩集
1955 (昭30)							
1956 (昭31)	YM2-H4○				YM2-M162◎ YM2-M2481◎	YM2-M2174◎	YM2-M162：Merry X'mas（キング・キャピトル・ロンドン） YM2-M2481：ヒット歌謡集 YM2-M2174：LP：EP：London Capitol
1957 (昭32)	YM2-H5○				YM2-M2478◎	YM2-M2196◎ YM2-M2197◎	YM2-M2478：ヒット民謡集 第2集 YM2-M2196：MP全曲カタログ YM2-M2197：LP・MP・EP・45全曲カタログ

キング、ベルウッド

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1958 (昭33)	YM2-H6○				YM2-159○	YM2-161○ : 総目録	YM2-H6~YM2-H10 (1958~1961) : 米Mercury収録 YM2-159 : 幼児・低学年レコード特選目録
1959 (昭34)	YM2-H7○					YM2-161○ : 総目録	
1960 (昭35)	YM2-H8				YM2-L173◎	YM2-M745◎	YM2-L173 : 幼児・低学年レコード特選目録 YM2-M745 : Country and Western →ロンドンレコード含む
1961 (昭36)		YM2-H9	YM2-H10		YM2-M321◎	YM2-161○ : 総目録	YM2-M321 : 邦楽・舞踊レコード特選目録 (1961年1月新譜迄)
1962 (昭37)		YM2-H11 (*)	YM2-H12 (*)		YM2-M338◎		YM2-M338 : 邦楽・舞踊レコード特選目録
1963 (昭38)		YM2-H13 (*)	YM2-H14 (*)	YM2-158	YM2-156 民謡 YM2-157		YM2-158 : ステレオ総目録 YM2-157 : 邦楽特選
1964 (昭39)		YM2-H15	YM2-H16 (*)			YM2-M297◎ YM2-R102◎	YM2-M297 : ステレオ総目録 YM2-R102 : 洋楽ポピュラー総目録
1965 (昭40)		YM2-H17	YM2-H18	YM2-M150◎		YM2-M148◎	YM2-M148 : ステレオ・エリート・シリーズ YM2-M150 : ベスト・セラーをもうらしたLPレコード特選目録
1966 (昭41)		YM2-H19	YM2-H20				
1967 (昭42)		YM2-H21	YM2-H22 (*)		YM2-M2480◎		YM2-M2480 : 歌のしおり : ヒット歌謡・ベスト7
1968 (昭43)		YM2-H23 (*) (1968/69)	YM2-H24 (*) (1968/69)	YM2-M149◎		YM2-M289◎	YM2-M149 : 歌謡曲/ポピュラーLPレコード特選目録 YM2-M289 : ポピュラーLPベスト100選 : 1968/キングの洋楽
1969 (昭44)		YM2-H25 (1969/70)	YM2-H26 (1969/70)			YM2-M172◎	YM2-M172 : ポピュラーLP特選 : 1969/キングの洋楽

キング、ベルウッド

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1970 (昭45)		YM2-H27 (*) (1970/71)	YM2-H28 (*) (1970/71)			YM2-162○ (1970/71)	YM2-162 : クラシック総目録
1971 (昭46)		YM2-H29 (1971/72)	YM2-H38 (1971/72)				
1972 (昭47)		YM2-H39 (1972/73)	YM2-H41 (1972/73)				
1973 (昭48)		YM2-H42 (1973/74)	YM2-H43 (1973/74)		YM2-L216◎		YM2-L216 : 季刊bellwood. no. 4. (キングベルウッドレコード, 1973.6.)
1974 (昭49)		YM2-H44 (1974/75)	YM2-H45 (1974/75)				
1975 (昭50)		YM2-H47 (1975/76)	YM2-H48 (*) (1975/76)		YM2-L217◎	YM2-M2297◎	YM2-L217 : Bellwood. (King Bellwood Records, c1975.) YM2-M2297 : 保存版カンツォーネ総カタログ
1976 (昭51)	YM2-H52 (1976/77)						
1977 (昭52)		YM2-H30 (1977/78)	YM2-H31 (1977/78)				
1978 (昭53)		YM2-H32 (1978/79)	YM2-H33 (1978/79)				
1979 (昭54)		YM2-H34 (1979/80)	YM2-H35 (1979/80)			YM2-M2306◎	YM2-M2306 : Blue note jazz book
1980 (昭55)							
1981 (昭56)		YM2-H36 (1981/82)	YM2-H37 (1981/82)	YM2-H51			YM2-H51 : 邦・洋アーティスト別索引
1982 (昭57)		YM2-H40	YM2-H46				

キング、ベルウッド

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1983 (昭58)	YM2-H49 (1983/84)		
1984 (昭59)			
1985 (昭60)	YM2-H50		
1986 (昭61)	YM2-H68 (1986/87)		YM2-H68 : レコード・CD
1987 (昭62)			
1988 (昭63)	YM2-H69 (1988/89) YM2-H70 (1988/89) 分冊 v.1 YM2-H71 (1988/89) 分冊 v.2 YM2-H72 (1988/89) 分冊 v.3 YM2-H73 (1988/89) 分冊 v.4		YM2-H69～YM2-H73 : CD・レコード・ミュージックテープ・ビデオ
1989 (平1)			
1990 (平2)			
1991 (平3)			
1992 (平4)	YM2-H74		YM2-H74 : CD・レコード・ミュージックテープ・ビデオ
1993 (平5)			
1994 (平6)			
1995 (昭7)		YM2-H846 : 基本在庫チェックリスト (1995/96) YM2-H847 : 新譜案内 (1995.10～12)	
1996 (平8)		YM2-H848 : 新譜案内 (1996.1～6) YM2-H849 : 新譜案内 (1996.7～12)	
1997 (平9)		YM2-H850 : 新譜案内 (1997.1～6) YM2-H851 : 新譜案内 (1997.7～12)	
1998 (平10)		YM2-H852 : 新譜案内 (1998.1～6) YM2-H853 : 新譜案内 (1998.7～12)	

クラウン、メルダック

■概要■

1963 日本コロムビアを退社した伊藤正憲が「**日本クラウン(株)**」を設立。12月に第1回新譜発売
 1973 「**クラウンレコード(株)**」に社名変更
 1985 「**(株)メルダック**」を設立（2001年に同社は解散したが、メルダックは徳間ジャパンコミュニケーションズの社内レーベルとして存続した）
 1990 「**日本クラウン(株)**」へと社名を戻す
 2001 第一興商グループに加わり、翌2002年には徳間ジャパンコミュニケーションズと販売部門を統合

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『30年を迎えて』日本クラウン, 1993. 【DH22-R532】

「会社案内」日本クラウン <<https://www.crownrecord.co.jp/s/c01/page/company>> ※PDF版の会社案内に沿革の記載あり

伊藤正憲『レコードと共に四十五年：私のアルバム』日本クラウン, 1971, pp231-278.【GK65-16】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/12252259/1/125>>）

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦	邦・洋	邦	
刊行年不明				YM2-M309◎	YM2-M309：クラウン邦楽レコードご案内 収録内容：民謡,俗曲,小唄,舞踊レコード,長唄,箏曲,囃子,詩吟,浪曲,謡曲,都々逸,上方唄,哥沢等 →掲載レコード番号から推測すると1969年～1970年代初頭の発行か
1964（昭39）					
1965（昭40）		YM2-H75			（出版者：日本クラウン）
1966（昭41）	YM2-H76				
1967（昭42）	YM2-H77				
1968（昭43）	YM2-H78				
1969（昭44）	YM2-H79				
1970（昭45）	YM2-H80				
1971（昭46）	YM2-H81				
1972（昭47）	YM2-H82				

クラウン、メルダック

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦	邦・洋	邦	
1973 (昭48)	YM2-H83 (*)				
1974 (昭49)		YM2-H84			(以降の出版者 : クラウンレコード)
1975 (昭50)		YM2-H85 (*)			
1976 (昭51)		YM2-H86 (*)			
1977 (昭52)	YM2-H87 (*) (1977/78)				
1978 (昭53)					
1979 (昭54)	YM2-H88 (*)				
1980 (昭55)		YM2-H89 (*)			YM2-H89 : レコード・ミュージックテープ
1981 (昭56)		YM2-H90 YM2-H91		YM2-H642 :新譜案内 (1981~83) (欠:1981.1, 5~12月)	YM2-H90 : レコード・ミュージックテープ YM2-H91 : レコード・ミュージックテープ 新譜別冊 2巻
1982 (昭57)				YM2-H633○ :新譜案内 (3~12月)	
1983 (昭58)		YM2-H92			YM2-H92 : レコード・ミュージックテープ
1984 (昭59)				YM2-H643 :新譜案内 (1984~85) (欠:1984.11, 1985.8~ 12月)	
1985 (昭60)	YM2-H93				

クラウン、メルダック

	番号順		編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦	邦・洋	
1986 (昭61)				
1987 (昭62)	YM2-H94		YM2-H53 : 新譜案内 (1987.6~12) ※以降メルダック収録	
1988 (昭63)			YM2-H54 : 新譜案内 (1988.1~12)	
1989 (平1)		YM2-H67○ :メルダック	YM2-H96 : 新譜案内 (1989.1~12)	YM2-H67 : 出版者はメルダック
1990 (平2)			YM2-H97 : 新譜案内 (1990.1~12)	(以降の出版者 : 日本クラウン)
1991 (平3)	YM2-H95 YM2-H100 :メルダック		YM2-H55○ : 新譜案内 (1991.1~6) YM2-H56○ : 新譜案内 (1991.7~12)	YM2-H100 : 出版者はメルダック
1992 (平4)			YM2-H57○ : 新譜案内 (1992.1~6) YM2-H58○ : 新譜案内 (1992.7~12)	
1993 (平5)			YM2-H98 : 新譜案内 (1993.1~6) YM2-H99 : 新譜案内 (1993.7~12)	
1994 (平6)				
1995 (昭7)			YM2-H59○ : 新譜案内 (1995.1~6) YM2-H644 : 新譜案内 (1995.7~12)	
1996 (平8)			YM2-H645 : 新譜案内 (1996.1~6) YM2-H646 : 新譜案内 (1996.7~12)	
1997 (平9)			YM2-H647 : 新譜案内 (1997.1~6) YM2-H648 : 新譜案内 (1997.7~12)	
1998 (平10)			YM2-H649 : 新譜案内 (1998.1~6) YM2-H650 : 新譜案内 (1998.7~12)	
1999 (平11)			YM2-H651 : 新譜案内 (1999.1~6) YM2-H652 : 新譜案内 (1999.7~12)	

グラモフォン／ポリドール

■概要■

- 1953 「日本ポリドール(株)」設立。同年11月20日、ドイツ・グラモフォン社の原盤を新会社の第1回（12月新譜）として発売
 1956 「日本グラモフォン(株)」に社名変更
 1971 「ポリドール(株)」に社名変更
 1990 日本におけるポリグラムグループの統括会社として「ポリグラム(株)」を創立 ※ポリグラム：シーメンス（独グラモフォンの親会社）とフィリップスが、レコード事業統合のために設立した企業
 →1992～1993年、ポリドールと日本フォノグラムの各部門をポリグラム(株)に移管
 1999 ポリグラム(株)が「ユニバーサルミュージック(株)」に社名変更（2009年には「ユニバーサル ミュージック合同会社」に社名変更）

«参考資料»（【 】内は当館請求記号）

「日本ポリドールの歩み（昭和1年～33年）」歌崎和彦 編著『証言-日本洋楽レコード史。戦後篇 1』音楽之友社，2000，p.175.【KD355-G14】

「沿革」ユニバーサルミュージック <<https://www.universal-music.co.jp/history/>>

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1954 (昭29)							
1955 (昭30)	YM2-207○ 曲種別目録も含む					YM2-L112◎	(出版者：日本ポリドール) YM2-L112：EP盤発売 1955-6 →EPのほかLP/SP/VG盤も、また、ドイツ・グラモフォンやアメリカ・コーラルの収録もあり
1956 (昭31)	YM2-H509○						
1957 (昭32)	YM2-H493○			YM2-142 :総目録		YM2-M1171◎	(以降の出版者：日本グラモフォン) YM2-M1171：軽音楽特選レコード：Polydor：Coral records
1958 (昭33)	YM2-H494○			YM2-142○ :総目録			
1959 (昭34)	YM2-H495○			YM2-142○ :総目録		YM2-M1185◎	YM2-M1185：クラシック名盤100選集：グラモフォン・アルヒーヴ
1960 (昭35)	YM2-H496○					YM2-M1184◎	YM2-M1184：ミリオン・シリーズ集：附ステレオ

グラモフォン、ポリドール

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1961 (昭36)	YM2-H497			YM2-142 :総目録 YM2-M743◎			YM2-M743 : 洋楽・邦楽/特選レコード目録
1962 (昭37)	YM2-H498 (*)			YM2-142○ :総目録		YM2-M2173◎	YM2-M2173 : 特選レコード目録
1963 (昭38)	YM2-H499 (*)			YM2-M340◎			YM2-M340 : 特選レコード目録
1964 (昭39)	YM2-H500 (*)			YM2-M341◎			YM2-M341 : 特選レコード目録
1965 (昭40)	YM2-H501 (*)				YM2-M295◎	YM2-M367◎	YM2-M295 : ポリドール歌謡スターバレード (内容は作詞・作曲家・歌手名鑑) YM2-M367 : ポリドールレコード (内容はタンゴ)
1966 (昭41)	YM2-H502					YM2-M169◎	YM2-M169 : Pops best 50 : ポリドールレコード・MGMLレコード・ヴァーヴレコード 1966 summer
1967 (昭42)	YM2-H503 (*)			YM2-M1178◎			YM2-M1178 : ポピュラー特選目録 (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-A24 : Archiv Produktion Katalog, 1967-1968. →作曲家索引あり (ドイツ語表記・出版地ドイツ)
1968 (昭43)	YM2-H504					YM2-H508○ (1968/69)	H508 : ヴァーブ、アトランティック演奏者別総カタログ : ジャズ輸入盤
1969 (昭44)	YM2-H505 (*)					YM2-140○ YM2-M2495◎	YM2-140 : アルヒーフレコード →アルヒーフ : バロック音楽を中心とする古楽の専門レーベル。製作はドイツ・グラモフォンの社内に設置されたアルヒーフ・プロダクション (音楽史研究部門)。 YM2-M2495 : ジャズLP・テープ特選目録 (1969頃発行と推定)
1970 (昭45)	YM2-H506 (*)					YM2-M2300◎	YM2-M2300 : クラシック総目録 : 作曲家/主要演奏家別

グラモフォン、ポリドール

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1971 (昭46)	YM2-H507						
1972 (昭47)	YM2-H510 (*)						(以降の出版者：ポリドール)
1973 (昭48)	YM2-H511 (*)						
1974 (昭49)	YM2-H512					YM2-143○	YM2-143：グラモフォン・クラシック総目録 →1973年12月までに発売されたポリドール社のクラシック・レコードをすべて収録
1975 (昭50)	YM2-H513 (*)						
1976 (昭51)	YM2-H514 (*)						
1977 (昭52)		YM2-H515 (*)	YM2-H567 (*)				
1978 (昭53)	YM2-H568						
1979 (昭54)	YM2-H569					YM2-143○	YM2-143：グラモフォン・クラシック総合カタログ
1980 (昭55)	YM2-H570					YM2-143○	YM2-143：グラモフォン・クラシック総合カタログ

グラモフォン、ポリドール

	番号順			編集したもの・その他			備考
	レコード	CD	その他	邦・洋	邦	洋	
1981 (昭56)	YM2-H571	YM2-H837 (1982.10~ 1985.1)	YM2-H655 ロンドン :レコード・テープ (1981.11~ 1984.1)			YM2-143○	YM2-143 : グラモフォン・クラシック総合カタログ
1982 (昭57)						YM2-143○ (1981/82)	YM2-143 : グラモフォン・クラシック総合カタログ
1983 (昭58)	YM2-H572						ロンドン・レコード : 英デッカのレコードをアメリカで販売する際、米デッカが既にあつたために使用したレーベル名。
1984 (昭59)			YM2-H573 ロンドン :レコード・テープ (1984.2~ 1985.1)				
1985 (昭60)	YM2-H574 (1985/86)						
1986 (昭61)			YM2-H833				
1987 (昭62)	YM2-H576 (1987/88)	YM2-H575					
1988 (昭63)		YM2-H577○					
1989 (平1)	YM2-H578 (1989/90)	YM2-H580				YM2-232◎	YM2-232 : ポリドールクラシックCD
1990 (平2)	YM2-H579○ :テープ、ビデオ、レ コード	YM2-H581				YM2-232◎	YM2-232 : ポリドールクラシックCD
1991 (平3)	YM2-H583 :テープ、ビデオ、レ コード	YM2-H582				KD251-H24○	KD251-H24 : ポリドールクラシックCD:INVITO →「オワソリアル」レーベルも含む。
1992 (平4)	(1991/92)	YM2-H584					

グラモフォン、ポリドール

	番号順	編集したもの・その他			備考
		邦・洋	邦	洋	
1993 (平5)					
1994 (平6)	YM2-H585 : CD、テープ、LD、ビデオ 分冊総合版 1994年度 第2号 (1992.12~1994.5)				(以降の出版者 : ポリグラム)
1995 (平7)				YM2-H285◎	YM2-H285 : ポリグラムクラシックCD・LD : Invito

コロムビア

■概要■

1946 「日蓄工業(株)」から「**日本コロムビア(株)**」に社名変更 ※「日蓄工業」の名称は「日本コロムビア蓄音器((株)」が改称の上、継承
 1963 日本電気音響(株) (後のDENON) を吸収合併
 1967 米CBSコロムビアとの間の原盤供給契約を解消 (契約内容は翌年6月で終了)。翌年、CBS社はソニーとの合併でCBS・ソニーレコードを設立
 1969 日立製作所と資本提携し、傘下に入る
 2001 経営不振に陥り、外資主導の経営再建に伴って日立グループから離脱。翌年、「コロムビアミュージックエンタテインメント(株)」に社名変更 (2010年には「日本コロムビア(株)」に社名を戻す)

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

「会社沿革」日本コロムビア <<https://columbia.jp/company/corporate/history/>>

『日本コロムビア100年史』日本コロムビア, 2012.【YU17-J1013】

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1950 (昭25)		YM2-R103◎		YM2-M2293◎ :教育	YM2-M752◎		(出版者: 日本コロムビア) YM2-M752: 邦楽LP名曲集 (刊行年不明、1950年代と思われる)
1951 (昭26)					YM2-M2718◎	YM2-169○	YM2-M2718: コロムビアレコード邦楽 (教育・教材) 総目録 YM2-169: コロムビア・M.G.M. 洋楽
1952 (昭27)						YM2-M2310~ YM2-M2314◎	YM2-M2310~YM2-M2314: レコード『シャンソン・ド・パリ (Chansons de Paris)』vol.4~8の解説書、1951~1955刊 (蘆原英了の解説あり)。
1953 (昭28)	YM2-H60○	YM2-H673●			YM2-L214◎ :邦楽	YM2-L257◎ YM2-M107◎ YM2-M2191◎	YM2-L257: コロムビア軽音楽総合カタログ YM2-M107: コロムビア・M.G.M. 洋楽 (昭和27年12月新譜迄掲載) YM2-M2191: コロムビアLP (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-172: 洋楽レコード欧文総目録
1954 (昭29)		YM2-R59◎		YM2-167○ :教育		YM2-M312◎ YM2-M2190◎	YM2-M312: コロムビア・M.G.M. 洋楽 (昭和28年12月新譜迄掲載) YM2-M2190: コロムビアLP

コロムビア

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1955 (昭30)				YM2-L19◎ :童謡 YM2-M2◎	YM2-M156◎ :舞踊	YM2-M1156◎ YM2-M1193◎ YM2-M2178◎	YM2-M2 : 邦楽洋楽特選 YM2-M1156 : LP 45r.p.m. record catalog 1955 YM2-M1193 : 現代音楽の輪廓 (附: 日本コロムビアの現代音楽一覧表) YM2-M2178 : 抜萃カタログ (EP)
1956 (昭31)	YM2-H61○			YM2-L18◎ :教育 YM2-M326◎ :運動会向 YM2-M2179, M2195, M2187 ~M2189◎	YM2-166○ :邦楽	YM2-169○ YM2-M351◎	YM2-M2179, YM2-M2195 : 抜萃カタログ (LP) YM2-M2187~M2189 : 抜萃カタログ (EP) YM2-169 : コロムビア・M.G.M. 洋楽 YM2-M351 : March-May 1956 : LP 5th anniversary special (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-173 : コロムビア・MGM欧文洋楽
1957 (昭32)	YM2-H62○			YM2-M2542◎ YM2-M2193◎ YM2-M2194◎	YM2-166 :邦楽	YM2-169○	YM2-M2542 : 教育レコード目録 : 学校用・家庭用 YM2-M2193, M2194 : 抜萃カタログ (LP) YM2-169 : コロムビア・M.G.M. 洋楽
1958 (昭33)	YM2-H63○			YM2-167○ :教育 YM2-M2493◎ YM2-M2185◎ YM2-M2186◎	YM2-166○ :邦楽	YM2-169○ YM2-M378◎	YM2-M2493 : コロムビア教材レコード : 文部省 (改訂) 学習指導要領準拠 YM2-M2185, YM2-M2186 : 抜萃カタログ (EP) YM2-169 : コロムビア・M.G.M. 洋楽 YM2-M378 : ダイヤモンド・シリーズ
1959 (昭34)			YM2-H64○	YM2-167○ :教育	YM2-166○ :邦楽 YM2-213○ :邦楽舞踊	YM2-169○ YM2-M1174◎ YM2-M2184◎ YM2-M2192◎	YM2-169 : コロムビア・M.G.M. 洋楽 YM2-M1174 : diamond series : record catalog YM2-M2184 : 抜萃カタログ (EP) YM2-M2192 : 抜萃カタログ (LP) (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-173 : コロムビア・MGM洋楽欧文

コロムビア

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1960 (昭35)			YM2-H654○	YM2-M2198◎	YM2-166○ :邦楽 YM2-212○ :舞踊	YM2-H66○	YM2-M2198 : Famous 4 series : Diamond / Lion / Gem / no.1 series YM2-H66 : 曲種別洋楽ポピュラー
1961 (昭36)		YM2-H152 :邦楽・学芸	YM2-H197○	YM2-168○ :学芸	YM2-166 :邦楽	YM2-169	YM2-169 : コロムビア・M.G.M. 洋楽 (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-173 : コロムビア・MGM洋楽欧文
1962 (昭37)		YM2-H153(*) :邦楽・学芸	YM2-H154(*)	YM2-168○ :学芸 YM2-M176◎		YM2-170 YM2-171 YM2-M349◎ YM2-M2177◎	YM2-M176 : LP特選集 (歌謡曲/ポピュラー・ソング/軽音楽/浪曲/長唄他) YM2-170 : クラシカルLPガイド YM2-171 : コロムビア/MGMポピュラーLPガイド YM2-M349 : no.1 / Diamond / Lion series (昭和36年12月新譜まで) YM2-M2177 : Diamond / Lion / Diamond Seven series (8月新譜まで)
1963 (昭38)		YM2-H155(*) :邦楽・学芸	YM2-H156(*) :クラシカル YM2-H157 :ポピュラー	YM2-M2482◎		YM2-M2538◎	YM2-M2482 : コロムビア花のステージ YM2-M2538 : ディズニーランドレコード
1964 (昭39)		YM2-H158(*) :邦楽・学芸	YM2-H159 :クラシカル YM2-H160(*) :ポピュラー	YM2-M177◎ :学芸 (ディズニー ランド含む)	YM2-164○ :純邦楽	YM2-M178◎ YM2-M1176◎	YM2-M178 : popular record catalog (5月新譜まで) YM2-M1176 : classical record catalog

コロムビア

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1965 (昭40)		YM2-H161 :邦楽・学芸	YM2-H162 (*)		YM2-M157◎ :純邦楽 YM2-M173◎ YM2-M290◎ YM2-M1183◎		YM2-M173 : 邦楽LP特選集 (1964年12月新譜まで) YM2-M290 : 歌手別カタログ (1965年8月新譜まで) YM2-M1183 : 流行歌ベスト32
1966 (昭41)		YM2-H198○ :邦楽 YM2-H199○ :学芸 (いずれも 1966/67)	YM2-H200○ :クラシカル YM2-H151○ :ポピュラー (いずれも 1966/67)	YM2-M179◎	YM2-164○ :純邦楽 YM2-165○ :民謡 YM2-168○ :学芸 YM2-M1179◎ YM2-M1182◎	YM2-H653○ :クラシカル YM2-M1157◎	YM2-M179 : ムード&ポップス (1966年2月新譜まで) YM2-M1179 : 歌手別カタログ YM2-M1182 : 日本民謡特選かたろぐ YM2-M1157 : コロムビア・ステレオ・セブン : クラシカル
1967 (昭42)				YM2-M350◎	YM2-M158◎ :純邦楽 YM2-M2477◎		YM2-M350 : あなたが選んだベストLP : 流行歌・ポピュラー・軽音楽 (1967年正月新譜まで) YM2-M2477 : ベストヒット30
1968 (昭43)		YM2-H163 :邦楽・学芸	YM2-H164 :洋楽・CBS邦楽		YM2-M159◎ :純邦楽		
1969 (昭44)		YM2-H165 :邦楽・デノン YM2-H166 :学芸	YM2-H167 :洋楽・洋-J (*)		YM2-164○ :純邦楽		

コロムビア

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1970 (昭45)		YM2-H168 :邦楽・デノン YM2-H169 :学芸 YM2-H196○ :教材	YM2-H170 :洋楽・洋-J		YM2-164○ :純邦楽 YM2-M161◎ :民謡	YM2-M379◎ YM2-M2561◎	YM2-M379 : BYG Records : beautiful young generation YM2-M2561 : 洋楽クラシカル総目録 : 作曲家/演奏家別
1971 (昭46)		YM2-H171(*) :文芸 YM2-H172 :学芸 YM2-H174 :デノンほか	YM2-H173				YM2-H174 : デノン・CJ・大映
1972 (昭47)		YM2-H175(*) :文芸 YM2-H176 :学芸 YM2-H195○ :デノンほか	YM2-H177		YM2-L20◎ :純邦楽	YM2-H204○ :クラシカル	YM2-H195 : デノン・CJ・大映・キット
1973 (昭48)		YM2-H178 :文芸 YM2-H179(*) :学芸 YM2-H181 :デノンほか	YM2-H180 (*)		YM2-M320◎ :純邦楽	YM2-144○ :エラート・クラシカル	YM2-H181 : CJ・デノン・キット
1974 (昭49)		YM2-H182 :文芸・邦楽 YM2-H183(*) :学芸	YM2-H184		YM2-M160◎ :純邦楽		

コロムビア

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1975 (昭50)		YM2-H185 :文芸・邦楽 YM2-H186 :学芸	YM2-H187 (*)				
1976 (昭51)		YM2-H188 :文芸・邦楽 YM2-H189 :学芸	YM2-H190				
1977 (昭52)		YM2-H191 :文芸・邦楽 YM2-H192 :学芸	YM2-H193				
1978 (昭53)	YM2-H229 :洋楽・学芸	YM2-H194 :文芸・邦楽					
1979 (昭54)	YM2-H231 :洋楽・学芸	YM2-H230 :文芸・邦楽			YM2-M293◎		YM2-M293 : アニメーション・ヒット・レコード、カセット全カタログ 1979
1980 (昭55)	YM2-H233 :洋楽・学芸	YM2-H232 :文芸・邦楽					
1981 (昭56)	YM2-H235 :洋楽・学芸	YM2-H234 :文芸・邦楽					
1982 (昭57)	YM2-H237 :洋楽・学芸	YM2-H236 :文芸・邦楽			YM2-H661○		YM2-H661 : 純邦楽索引
1983 (昭58)	YM2-H239 :洋楽・学芸	YM2-H238 :文芸・邦楽					

コロムビア

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1984 (昭59)	YM2-H241 :洋楽・学芸 以降CDも掲載	YM2-H240 :文芸・邦楽					
1985 (昭60)	YM2-H243 :洋楽・学芸	YM2-H242 :文芸・邦楽		YM2-234◎			YM2-234 : Compact disc catalog
1986 (昭61)	YM2-H244						
1987 (昭62)	YM2-H245						
1988 (昭63)	YM2-H246						
1989 (平1)	YM2-H247						
1990 (平2)	YM2-H248						
1991 (平3)	YM2-H249						
1992 (平4)	YM2-H250						

エピック（日蓄工業） ※開架資料はコロムビア棚に配架

■概要■

1946 4月、日蓄工業(株)が日本コロムビア(株)に社名変更したことに伴い、子会社の日本コロムビア蓄音器(株)の社名が「**日蓄工業(株)**」に変更される

1955 9月、日蓄工業が米コロムビアと、エピックレコードの原盤供給契約を結ぶ

※エピックレコード：米コロムビアが、オランダのフィリップスなど、米国外のクラシックやジャズのレコードを米国で扱うために設けたレーベル

1956 9月、エピックレコードの発売開始

1960 日本ビクターがフィリップスと原盤供給契約を結び、10月から発売を開始。日蓄工業はエピックの主力であったフィリップス原盤を扱えなくなる

1962 6月、日蓄工業が日本レコード協会を退会

[→「フィリップス」の項も参照](#)

《参考資料》 (【 】内は当館請求記号)

『日本コロムビア100年史』日本コロムビア, 2012.【YU17-J1013】

歌崎和彦 編著『証言-日本洋楽レコード史. 戦後篇 1』音楽之友社, 2000, pp.218-223, 244-249.【KD355-G14】

	番号順	編集したもの・その他	備考
1957 (昭32)		YM2-146○ エピック・ウエストミンスター・日蓄製品目録	(出版者：日蓄工業)
1958 (昭33)		YM2-148 Epic Records総目録	
1959 (昭34)			
1960 (昭35)	YM2-H65○		YM2-H65：エピック・ワーナー・ウエストミンスター・ヴォアードール・パイ・ディズニーランド

日本ウエストミンスター ※開架資料はコロムビア棚に配架

■ 概要 ■

- 1954 10月、「(株)国際ラジオセンター」から、ウエストミンスター・レコードの第1回発売（レコードプレスは日本コロムビア、販売は日本楽器に委託）
- 1955 12月、国際ラジオセンターのウエストミンスターレコード部が独立し、「日本ウエストミンスター(株)」となる（日本コロムビアが資本参加し、販売は日蓄工業に委託）
- 1961 ABCパラマウントが米ウエストミンスターを買収したことにより、日本でのウエストミンスターの販売元がキングレコードとなる（1962～1971年）
（日本ウエストミンスターが他に扱っていたパイ（Pye）、ディズニースタール、ヴォアドール（Voix-D'or）は日本コロムビアが販売を継続）
※以降、ABCグループの日本での販売元は、1972～1975年：東芝、1976～1979年：日本コロムビアと変遷
- 1962 9月、日本ウエストミンスターが日本レコード協会を退会
- 1979 ABCがMCAに買収される。日本でのウエストミンスターの販売元は、1980～1984年：ビクター、1985～1989年：ワーナー・パイオニアと変遷

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

歌崎和彦 編著『証言-日本洋楽レコード史. 戦後篇 1』音楽之友社, 2000, pp.218-232.【KD355-G14】

「日本ウエストミンスター株式会社について」日本ウエストミンスターウェブサイト <<https://nihon-westminster.com/about-us/>>

	番号順	編集したもの・その他	備考
1955 (昭30)			
1956 (昭31)			
1957 (昭32)		YM2-146○ エピック・ウエストミンスター・日蓄製品目録	YM2-146 : 出版者は日蓄工業
1958 (昭33)		YM2-147○ 日本ウエストミンスター総目録	(出版者：日本ウエストミンスター) YM2-147 : ウエストミンスター、ヴェガ、ニクサ
1959 (昭34)			
1960 (昭35)	YM2-H65○		YM2-H65 : エピック・ワーナー・ウエストミンスター・ヴォアドール・パイ・ディズニースタール ※出版者は日蓄工業

コンサート・ホール・ソサエティ

■ 概要 ■

1946 アメリカのレコード通信販売会社として創業。クラシックを中心に、豊富な音源と会員制の廉価販売というコンセプトで成功を収め、一時は世界的に事業を展開した

1962 日本での通信販売を開始。多くの会員を獲得したが、1970年代半ばには活動が停滞している（『レコード芸術』25巻7号, 1976.6, p.106）

«参考資料»

"Concert Hall Society, Inc., New York, and Musical Masterpiece Society" <<https://www.soundfountain.com/concert-hall/concerthall.html>>

	番号順	編集したもの・その他	備考
1966 (昭41)		YM2-M164◎	(出版者：コンサート・ホール・ソサエティ)
1967 (昭42)		YM2-141○	
1968 (昭43)		YM2-141	
1969 (昭44)		YM2-141○	
1970 (昭45)			

CBS・ソニー (⇒ ソニー・ミュージックエンタテインメント ⇒ ソニー・ミュージックレコーズ ⇒ ソニー・ミュージックレーベルズ)

■ 概要 ■

1968 3月、米CBS社とソニーの合併で「CBS・ソニーレコード(株)」設立 (同年6月、日本コロムビアがCBSコロムビアと結んでいた原盤供給契約は終了)

1973 「(株)CBS・ソニー」に社名変更

1983 「(株)CBS・ソニーグループ」に社名変更。企画制作部門を「(株)CBS・ソニー」として分離

1988 1月、ソニーが米CBS社のレコード部門を買収。3月、CBS・ソニーグループがCBS・ソニー、EPIC・ソニーほか2社を吸収合併

1991 「(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント」(SME) に社名変更

2001 レコード制作部門を「(株)ソニー・ミュージックレコーズ」ほか4社として分離。営業部門を「(株)ソニー・ミュージックディストリビューション」として分離。

2014 ソニー・ミュージックレコーズがエピックレコードジャパンほか6社を吸収合併し、「(株)ソニー・ミュージックレーベルズ」に社名変更

«参考資料»

「沿革」ソニーミュージックグループ コーポレートサイト <<https://www.sme.co.jp/company/history/>>

「資本自由化第1号「CBS・ソニーレコード」の誕生」 <<https://www.sony.com/ja/SonyInfo/CorporateInfo/History/SonyHistory/2-22.html>>

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1969 (昭44)				
1970 (昭45)	YM2-H251 (*)			(出版者 : CBS・ソニーレコード)
1971 (昭46)	YM2-H252			
1972 (昭47)	YM2-H253			YM2-H253 : 新レーベル「EPIC」収録 (1979年 (YM2-H260) まで。 以降2000年まではEPIC・ソニー独立の販売目録)
1973 (昭48)	YM2-H254			
1974 (昭49)	YM2-H255 (*)	YM2-M299◎	YM2-M2305◎	(以降の出版者 : CBS・ソニー) YM2-M299 : Catalog 1974 YM2-M2305 : Jazz circle vol. 8
1975 (昭50)	YM2-H256			
1976 (昭51)	YM2-H257		YM2-M2303◎	YM2-M2303 : Bethlehem ; Mainstream

CBS・ソニー

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1977 (昭52)	YM2-H258		YM2-L218◎	YM2-L218 : Jazz perspective : CBS/Sony Jazz. 1977.
1978 (昭53)	YM2-H259			
1979 (昭54)	YM2-H260			
1980 (昭55)	YM2-H261			
1981 (昭56)	YM2-H262			
1982 (昭57)	YM2-H263			
1983 (昭58)	YM2-H264			
1984 (昭59)	YM2-H265 : レコード・CD			(以降の出版者 : CBS・ソニーグループ)
1985 (昭60)	YM2-H266 : レコード・CD	YM2-233◎		YM2-233 : コンパクトディスク総カタログ
1986 (昭61)	YM2-H214○ : レコード・CD			
1987 (昭62)	YM2-H215○ : レコード・CD			
1988 (昭63)	YM2-H267 : レコード・CD			
1989 (平1)	YM2-H268 : レコード・CD・CDV			
1990 (平2)	YM2-H269 : アナログディスク・CD			
1991 (平3)	YM2-H270 : アナログディスク・CD			

CBS・ソニー

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1992 (平4)	YM2-H271 : 総合目録 : アナログディスク・CD (~91.10新譜) YM2-H272 : 年間カタログ : アナログディスク・CD・MD (91.11~92.11新譜)			(以降の出版者 : ソニー・ミュージックエンタテインメント)
1993 (平5)				
1994 (平6)				
1995 (昭7)				
1996 (平8)				
1997 (平9)	YM2-H273 : CD・MD・カセットテープ YM2-H671 : VHS・LDほか	YM2-H665◎ : ソニーレコーズ新譜案内 7-12月		
1998 (平10)	YM2-H274 YM2-H611 YM2-H612			YM2-H274 : Sony Records、SME Records YM2-H611 : Zetima YM2-H612 : Johnny's Entertainment
1999 (平11)	YM2-H218○ YM2-H614○ YM2-H615○			YM2-H218 : Sony Records、SME Records、Sony Classical YM2-H614 : Zetima YM2-H615 : Johnny's Entertainment
2000 (平12)	YM2-H367○ YM2-H373○ YM2-H375○			YM2-H367 : Sony Records、SME Records、SMEJ Associated Records YM2-H373 : Zetima、Johnny's Entertainment、FOR LIFEほか YM2-H375 : インディーズ
2001 (平13)	YM2-H378○ ※開架資料は分冊 (2冊)			(以降の出版者 : ソニー・ミュージックディストリビューション) YM2-H378 : Sony Records、SMEJ Associated Records、Zetima、 Johnny's Entertainment、インディーズほか →内容にEPIC・Ki/oon・Antinosを含む

EPIC・ソニー (⇒ ソニー・ミュージックエンタテインメント ⇒ エピックレコードジャパン ⇒ ソニー・ミュージックレーベルズ)

■ 概要 ■

1971 CBS・ソニーレコードの新レーベルとして「**EPIC**」が発足（1976年にEPICレーベルの邦楽部門が廃止され、一旦CBS・ソニーレーベルに統合される）

1978 「**(株)EPIC・ソニー**」設立

1988 EPIC・ソニー、CBS・ソニーグループに吸収合併される（1991年にCBS・ソニーグループは「**(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント**」（**SME**）へと社名変更）

1994 SME、「**(株)アンティノスレコード**（Antinos Records）」設立（2002年にエピックレコードが吸収、2004年にレーベル運営終了）

2001 SMEから「**(株)エピックレコードジャパン**」として分離。洋楽部門は「**(株)ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル**」として分離。

2014 ソニー・ミュージックレコーズがエピックレコードジャパン、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルほか5社を吸収合併し、「**(株)ソニー・ミュージックレーベルズ**」に社名変更

«参考資料»

「沿革」ソニーミュージックグループ コーポレートサイト <<https://www.sme.co.jp/company/history/>>

「私の履歴書 丸山茂雄」(11)-(15)『日本経済新聞』2022.7.11-7.15.

アンティノスレコードについて：「ソニー・ミュージックの研究（4）業界構造変える一欧米型の運営手法目指す」『日経産業新聞』1994.6.8.

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1972 (昭47)	YM2-H253		(出版者：CBS・ソニーレコード) 1979年まで、EPICはグループ内のレーベルとしてCBS・ソニー目録に収録されている → CBS棚に配架
1973 (昭48)	YM2-H254		
1974 (昭49)	YM2-H255		
1975 (昭50)	YM2-H256		
1976 (昭51)	YM2-H257		
1977 (昭52)	YM2-H258		
1978 (昭53)	YM2-H259		
1979 (昭54)	YM2-H260		ここまで、CBS・ソニー目録 (CBS棚に開架)
	YM2-H586 ：レコード・テープ		(以降の出版者：EPIC・ソニー) 以降、EPIC・ソニー総合カタログ（～1992）

EPIC・ソニー

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1980 (昭55)	YM2-H586 YM2-H586 下半期 : レコード・テープ		
1981 (昭56)	YM2-H586 上半期 YM2-H586○下半期 : レコード・テープ		
1982 (昭57)	YM2-M331 : レコード・テープ		
1983 (昭58)	YM2-H586 : レコード・テープ・CD		
1984 (昭59)	YM2-H587 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト		(以降の出版者: CBS・ソニーグループ)
1985 (昭60)	YM2-H588 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト	YM2-233◎	YM2-233: コンパクトディスク総カタログ
1986 (昭61)	YM2-H668: 分冊版v.1 (1985.11.21~1986.4.2新譜) YM2-H669: 分冊版v.2 (1985.11.21~1986.9.21新譜) : レコード・テープ・CD・ビデオソフト		
1987 (昭62)	YM2-H591○ : レコード・テープ・CD・ビデオソフト		
1988 (昭63)	YM2-H592 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト		
1989 (平1)	YM2-H594 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト等		
1990 (平2)	YM2-H599 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト等		
1991 (平3)	YM2-H601 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト等		

EPIC・ソニー

	番号順		編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦	邦・洋	
1992 (平4)	YM2-H602 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト等			(以降の出版者: ソニー・ミュージックエンタテインメント) YM2-H602: 総合カタログ (～1991.10新譜)
	YM2-H606 YM2-H607 : テープ・CD・ビデオソフト等 YM2-H608○ : テープ・CD・MD・ビデオソフト等	YM2-H670 : Ki/oon年間カタログ : テープ・CD・MD・ビデオソフト		YM2-H606: 分冊版v.1 (1991.11～1992.3新譜) YM2-H607: 分冊版v.2 (1991.11～1992.7新譜) YM2-H608: 年間カタログ (1991.11～1992.11新譜)
1993 (平5)				
1994 (平6)				
1995 (昭7)				
1996 (平8)				
1997 (平9)	YM2-H609			YM2-H609: EPIC・Ki/oon・Antinos (1997.1.1～12.31発売分)
1998 (平10)	YM2-H610			YM2-H610: EPIC・Ki/oon・Antinos (1998.1.1～12.31発売分)
1999 (平11)	YM2-H613○			YM2-H613: EPIC・Ki/oon・Antinos (1999.1.1～12.31発売分)
2000 (平12)	YM2-H616○			YM2-H616: EPIC・Ki/oon・Antinos (2000.1.1～12.31発売分)
2001 (平13)	YM2-H378○ ※開架資料は分冊 (2冊)			(以降の出版者: ソニー・ミュージックディストリビューション) YM2-H378: 内容にSony Recordsほか含む →CBS・ソニー棚に配架

タイハイ／日本マーキュリー

■ 概要 ■

- 1950 「タイハイ音響(株)」と、販売会社「タイハイレコード株式会社」を設立。戦前の旧譜を販売する
- 1951 6月、新譜の制作を再開
- 1952 8月、米マーキュリーと原盤供給契約を結ぶ。その後、タイハイ音響から「日本マーキュリー(株)」に社名変更
- 1956 4月、実業家の芝川又彦が日本マーキュリーの営業権を買い取り、「新マーキュリー(株)」を設立
- 1957 1月、米マーキュリーの発売権がキングレコードに移行
8月、新マーキュリーと日本ディスクが合併し、「日本ディスク(株)」に社名変更
- 1958 9月、日本ディスクがプレスと販売業務を日本ビクターに委託した事に伴い、同社から分離。その後、「マーキュリーレコード(株)」に社名変更
- 1960 1月の新譜を最後にレコード制作を中止 (『Record』[Z11-225]1960.5, p.15)
- 2009 旧・日本マーキュリーの旧盤の著作権と商標権を引き継ぎ、「一般社団法人 日本マーキュリー」が発足

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

歌崎和彦 編著『証言-日本洋楽レコード史. 戦後篇 1』音楽之友社, 2000, pp.218-223, 233-238. 【KD355-G14】

「関西発レコード120年 第7部『レコード各社興亡秘話』内外からマーキュリーへ」③-⑤『神戸新聞』1999.1.26-28.

「企業情報」日本マーキュリー <<https://www.nipponmercury.org/company.html>>

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1955 (昭30)		YM2-139○	YM2-139 : 日本マーキュリー総目録・洋楽盤総目録 (1955年4月新譜まで)
1956 (昭31)			
1957 (昭32)			
1958 (昭33)			
1959 (昭34)		YM2-R133◎	YM2-R133 : マーキュリーレコード抜粋目録 (刊行年月不明。1959.6月報より後の発行か)

テイチク

■ 概要 ■

- 1944 帝國蓄音器(株)から「**帝蓄工業(株)**」へと社名変更
 1951 9月、米デッカと原盤供給契約を締結。翌1952年2月、第1回デッカ新譜発売
 1953 「**テイチク(株)**」へと社名変更
 1961 松下電器産業と資本提携し、傘下に入る
 1969 米デッカとの間の原盤供給契約が終了（発売権はビクターへ移行、レーベル名はMCAに変更される）
 1999 経営不振に陥り、同じ松下電器グループだった日本ビクターが経営権を取得。12月に「**(株)テイチクエンタテインメント**」へと社名変更

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『レコードと共に五十年』テイチク, 1986.【DH22-E14】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/13087788>>）

「テイチク社史 1934～2024、90年の軌跡」<<https://www.teichiku.co.jp/90th/history/>>

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1951 (昭26)			YM2-M2532◎ YM2-M2533◎		(出版者：帝蓄工業) YM2-M2532：「テイチク」ヒット歌謡集 YM2-M2533：テイチクヒットメロディー集
1952 (昭27)			YM2-R130◎ :総目録（邦のみ）		以下の歌詞カード集も所蔵 YM2-L248：テイチク児童レコード [第1-15輯]、YM2-L249：同[第1-18輯]
1953 (昭28)					
1954 (昭29)					
1955 (昭30)					
1956 (昭31)	YM2-H352○		YM2-208○ :テイチク曲種別・デッカ		(以降の出版者：テイチク)
1957 (昭32)	YM2-H353○				
1958 (昭33)	YM2-H355○				

テイチク

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1959 (昭34)	YM2-H356○		YM2-154○ :テイチクLP・ゴールデンデッカ		
1960 (昭35)			YM2-155○ :テイチク・デッカ		
1961 (昭36)	YM2-H354○		YM2-155○ :テイチク・デッカ		
1962 (昭37)	YM2-H359		YM2-155○ :テイチク・デッカ・フオニット		
1963 (昭38)	YM2-H360 (*) 以降、ユニオン掲載				ユニオン：海外の様々なレーベルの作品を発売したレーベル。ルーマニアのエレクト (1963.1～)、西ドイツのメトロノーム (1964.11～) など。
1964 (昭39)	YM2-H361 (*)			YM2-M168◎	YM2-M168：テイチク・デッカ・ユニオン 特選LPカタログ
1965 (昭40)	YM2-H363 (*)		YM2-M2446◎	YM2-M2655◎	YM2-M2446：テイチク・デッカ・ユニオン YM2-M2655：ステレオ・アイヴィー・シリーズ
1966 (昭41)	YM2-H357				
1967 (昭42)	YM2-H366				
1968 (昭43)	YM2-H365				
1969 (昭44)	YM2-H364 (*)				
1970 (昭45)	YM2-H362	YM2-H358 :デッカ			

テイチク

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1971 (昭46)	YM2-H346 (*)				
1972 (昭47)	YM2-H347				
1973 (昭48)	YM2-H348 (*)				
1974 (昭49)	YM2-H349 (*)				
1975 (昭50)	YM2-H350 (*)				
1976 (昭51)	YM2-H351 (*)				
1977 (昭52)	YM2-H374		YM2-M2494◎ :Jazz		
1978 (昭53)	YM2-H376				
1979 (昭54)	YM2-H377				
1980 (昭55)	YM2-H379				
1981 (昭56)	YM2-H380				
1982 (昭57)	YM2-H381				

テイチク

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1983 (昭58)	YM2-H382		
1984 (昭59)	YM2-H383		
1985 (昭60)	YM2-H384		
1986 (昭61)	YM2-H386		
1987 (昭62)	YM2-H372○ 以降CDも掲載		
1988 (昭63)			
1989 (平1)	YM2-H368 (1989/90)	YM2-H369 : 分冊版v.1 (1989.1~6月新譜) YM2-H370 : 分冊版v.2 (1989.1~10月新譜) YM2-H371 : 分冊版v.3 (1989.1~1990.2月新譜) YM2-H392 : v.3補助版 (1990.3~1990.7月新譜) (1989/90)	
1990 (平2)			
1991 (平3)			
1992 (平4)			
1993 (平5)	YM2-H395 (1993/94)		
1994 (平6)			
1995 (昭7)	YM2-H767 : CD・テープ・ビデオ在庫チェックリスト		

トイズファクトリー

■ 概要 ■

1988 日本テレビ傘下のレコード会社・バップの中に、トイズファクトリーレーベルを設立

1990 「トイズファクトリーレコード」として独立（当初はバップが販売受託）。1995年、「(株)トイズファクトリー」に社名変更

《参考資料》

「リレーインタビュー：第91回 稲葉貢一氏 株式会社トイズファクトリー 代表取締役社長 兼 A&Rチーフクリエイティブディレクター」(Musicman) 2011.2.26. <<https://www.musicman.co.jp/interview/19604>>

	番号順 邦・洋	編集したもの・その他 邦・洋	備考
1995 (昭7)		YM2-H777 : 新譜案内 (1995.1~1996.12 ; no.59-134, 欠多し)	
1996 (平8)			
1997 (平9)		YM2-H778 : 新譜案内 (no.133-170, 欠あり)	
1998 (平10)		YM2-H779 : 新譜案内 (no.171-202)	
1999 (平11)			
2000 (平12)			

東芝（東芝EMI）

■概要■

- 1953 東京芝浦電気(株)、EMI傘下の英グラモフォン及び仏パテ・マルコーニと原盤供給契約を結ぶ ※EMI：1931年に英コロムビアと英グラモフォン(HMV)が合併して設立されたレコード会社。
- 1955 洋盤部門「エンジェル」の販売を開始。1958年には邦盤の販売も開始
- 1960 東芝の音楽レコード事業部門が分離独立し、「東芝音楽工業(株)」設立
- 1963 EMI社と、英コロムビアの原盤供給契約を結ぶ。EMI系のクラシック盤はエンジェル、ポピュラー盤はオデオンのレーベルで発売
- 1969 4月、東芝50%・EMI25%・キャピトル25%の出資による合併会社として東芝レコード(株)を新設
7月、東芝レコードが「東芝音楽工業」に改称。旧東芝音楽工業は「東芝レコード製造」に改称、プレス専業会社となった
- 1973 東芝音楽工業から「東芝イーエムアイ(株)」（東芝EMI）に社名変更
- 2007 東芝が東芝EMIの株式をEMIグループに売却し、音楽事業から撤退。東芝EMIは「(株)EMIミュージック・ジャパン」に社名変更
- 2013 ユニバーサルミュージック合同会社が、EMIミュージック・ジャパンを吸収合併

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

『東芝百年史』東京芝浦電気, 1977.【DH22-773】(国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11952109>>)

『会社沿革』EMIミュージック・ジャパンウェブサイト (2009年時点) <<https://web.archive.org/web/20090604155506/http://www.emimusic.jp/company/?3>>

洋盤のみの時期（～1958年版目録）

	番号順	編集したもの・その他		備考
1955 (昭30)		YM2-M2175◎ :リスト no.1 (既発売目録)	YM2-R142◎ YM2-R143◎ YM2-R144◎	(出版者：東京芝浦電気) YM2-R142 : Classic : Angel Records YM2-R143 : Chanson : Angel Records YM2-R144 : Tango : Angel Records
1956 (昭31)		YM2-M2202◎ :リスト no.2 (既発売+1月新譜) YM2-M2201◎ :リスト no.3 (既発売+4月新譜)	YM2-M976◎ YM2-M977◎ YM2-M978◎ YM2-M1180◎ YM2-M2205◎	YM2-M976 : Light music : Angel records. 1956年2月 YM2-M977 : Classic : Angel records. 1956年3月 YM2-M978 : Chanson : Angel records. 1956年3月 YM2-M1180 : シャンソンの花籠 : エンジェルレコード YM2-M2205 : エンジェルレコード : 推奨特選傑作盤
1957 (昭32)	YM2-H394◎ :エンジェル・キャピトル	YM2-151◎欧文 YM2-223◎日本語 :エンジェル総目録 (1956/57)	YM2-M2200◎	YM2-M2200 : エンジェル・キャピトル : リスト 1957 →1957年1～8月新譜を掲載
1958 (昭33)	YM2-H385◎ :エンジェル・キャピトル (1957/58)	YM2-224 :エンジェル・キャピトル総目録 (1957/58)	YM2-M366◎ YM2-M2199◎	YM2-M366 : これがタンゴだ! (エンジェル) YM2-M2199 : エンジェル・キャピトル : リスト 1958 →1958年1～7月新譜を掲載 (若干の邦楽を含む)

東芝

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1959 (昭34)	YM2-H390○ (1958/59)		YM2-242○ :エンジェル・キャピトル (ステレオ)	YM2-225◎ (1958/59) :総目録		YM2-M2211◎	YM2-M2211 : エンジェル・キャピトル : STEREO
1960 (昭35)	YM2-H393○ (1959/60)		YM2-243○ :キャップ	YM2-M319◎ :教育		YM2-M2176◎ YM2-M753◎	YM2-M2176 : エンジェル・キャピトル : STEREO YM2-M753 : ハワイアンレコード
1961 (昭36)	YM2-H387 (1960/61)						(以降の出版者 : 東芝音楽工業)
1962 (昭37)	YM2-H388(*) (1961/62)					YM2-M2204◎	YM2-M2204 : クラシックLPレコード特選目録
1963 (昭38)	YM2-H391(*) (1962/63)						
1964 (昭39)		YM2-H389 (1963/64)	YM2-H101 (1963/64)				
1965 (昭40)		YM2-H102(*)	YM2-H103(*) :ポピュラー YM2-H104 YM2-H666○ :クラシック		YM2-M1181◎	YM2-H105	番号順クラシック : YM2-H104は1964年12月、YM2-H666は1965年6月発行 YM2-M1181 : 歌謡ヒットパレード (内容は歌詞カード) YM2-H105 : クラシック・作曲家別演奏家別
1966 (昭41)		YM2-H106	YM2-H127 :ポピュラー YM2-H128 :クラシック		YM2-M339◎ :民謡	YM2-H205○	YM2-H205 : クラシック・作曲家別演奏家別
1967 (昭42)		YM2-H107	YM2-H129		YM2-149○ :民謡 YM2-150○ :純邦楽		
1968 (昭43)		YM2-H108	YM2-H130(*)		YM2-M314◎		YM2-M314 : 日本の民謡 (刊行年不明)

東芝

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1969 (昭44)		YM2-H109(*)	YM2-H131(*)	YM2-M151◎ :教育教材	YM2-M152◎ :民謡(索引形式)	YM2-M2206◎	YM2-M2206 : EMILコードクラシック編
1970 (昭45)		YM2-H110(*)	YM2-H132(*)		YM2-M153◎ :民謡(索引形式)	YM2-M296◎	YM2-M296 : クラシック作曲家・演奏家別
1971 (昭46)		YM2-H111	YM2-H133(*)		YM2-M2203◎	YM2-153◎	YM2-M2203 : 邦楽ベストセラーアルバム YM2-153 : クラシック作曲家・演奏家別
1972 (昭47)		YM2-H112	YM2-H117 :ポピュラー YM2-H122 :クラシック				
1973 (昭48)		YM2-H113(*)	YM2-H118 :ポピュラー YM2-H123 :クラシック		YM2-M154◎ :民謡(索引形式) YM2-M155◎ :純邦楽		
1974 (昭49)		YM2-H114	YM2-H119 :ポピュラー YM2-H124 :クラシック			YM2-M2517◎	(以降の出版者 : 東芝EMI) YM2-M2517 : Jazz right now 1974 vol. 2
1975 (昭50)		YM2-H115(*)	YM2-H120(*) :ポピュラー YM2-H125(*) :クラシック			YM2-L198◎ YM2-M2302◎ YM2-M2518◎	YM2-L198 : All about blue note jazz. YM2-M2302 : アイランド・ディスコグラフィ YM2-M2518 : Jazz right now : perfect discography. 1975
1976 (昭51)		YM2-H116(*) (1976/77)	YM2-H121(*) :ポピュラー YM2-H126(*) :クラシック (1976/77)			YM2-L197◎	YM2-L197 : ブルーノート国内プレス

東芝

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1977 (昭52)						YM2-M2519◎	YM2-M2519 : Jazz right now 1977
1978 (昭53)		YM2-H134 (1978/79)	YM2-H138 (1978/79)				
1979 (昭54)		YM2-H135 (1979/80)	YM2-H139 (1979/80)		YM2-M345◎		YM2-M345 : ニューミュージック・ポップス・歌謡曲特選 (1979年6月発売まで)
1980 (昭55)						YM2-L196◎	YM2-L196 : This is heavy metal (刊行年不明、1980年代と思われる)
1981 (昭56)		YM2-H136 (1981/82)	YM2-H140 (1981/82)				
1982 (昭57)		YM2-H137 (1982/83)	YM2-H141 (1982/83)				
1983 (昭58)							
1984 (昭59)							
1985 (昭60)	YM2-H142(*) YM2-H818 (1985/86)						YM2-H142 : レコード YM2-H818 : CD・ビデオ<カセット/ディスク>パソコンソフト
1986 (昭61)							
1987 (昭62)	YM2-H143 :CD・レコード (1987/88)						
1988 (昭63)							

東芝

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1989 (平1)	YM2-H144 : CD/レコード/音楽テープ (~1989.1)		YM2-H145~150, YM2-H304~306 : 番号順総目録 分冊版 v.1 (1989.1~5) ~v.9 (1989.1~1991.5) ※v.9 (YM2-H306) のみ開架 (v.1~8の内容は9に含まれるため)
1990 (平2)	YM2-H306 : CD/レコード/音楽テープ (1989.1~1991.5)		
1991 (平3)	YM2-H307 : CD/レコード/音楽テープ (1991.6~11)		
1992 (平4)	YM2-H308 : CD/レコード/音楽テープ (1991.12~1992.5) YM2-H309 : CD/レコード/音楽テープ (1992.6~11)		YM2-H308 : 番号順総目録 追補版.2 YM2-H309 : 番号順総目録 追補版.3
1993 (平5)	YM2-H310 : CD/レコード/音楽テープ (1992.12~1993.5)		YM2-H310 : 番号順総目録 追補版.4
1994 (平6)			
1995 (昭7)		YM2-H840 : 新譜案内 (1995.4~12)	
1996 (平8)		YM2-H841 : 新譜案内 (1996.1~6) YM2-H842 : 新譜案内 (1996.7~12)	
1997 (平9)		YM2-H843 : 新譜案内 (1997.1~6) YM2-H820 : 新譜案内 (1997.7~12)	
1998 (平10)		YM2-H821 : 新譜案内 (1998.1~6) YM2-H839 : 新譜案内 (1998.7~12)	
1999 (平11)		YM2-H844 : 新譜案内 (1999.1~6) YM2-H845 : 新譜案内 (1999.7~12)	

東宝レコード

■ 概要 ■

1970 映画会社の東宝が、音楽事業を手掛ける子会社として「東宝芸音(株)」を設立。10月「東宝レコード」第1回発売（販売はビクター）

1971 宝塚関連のレコードを「宝塚レコード」のレーベル名で発売

1973 東宝芸音から「東宝レコード(株)」に社名変更

1980 業績不振より事業停止を決定、宝塚歌劇団関連のレコードはCBSソニーが引き継ぐ

1981 親会社の東宝が東宝レコードを吸収合併

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『東宝五十年史』東宝, 1982.【DH22-1552】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11955456>>）

「東宝レコード、日本レコード協会から9月末退会へ」『日経産業新聞』1980.8.28.

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1971 (昭46)	YM2-H624○		(出版者：東宝芸音)
1972 (昭47)			
1973 (昭48)	YM2-H625		
1974 (昭49)			
1975 (昭50)	YM2-H626		(以降の出版者：東宝レコード)
1976 (昭51)			
1977 (昭52)	YM2-H627		
1978 (昭53)	YM2-H776		
1979 (昭54)	YM2-H628		(以降の出版者：ビクター音楽産業／東宝レコード)

トリオ

■ 概要 ■

1946 ラジオ受信機のメーカー、「有限会社春日無線電機商会」設立（後にオーディオ機器なども手掛けるようになる）。翌年、商標を「TRIO」に決定
 1960 「トリオ(株)」に社名変更。翌年、海外向けの商標を「KENWOOD」に決定
 1969 9月、レコード事業に進出。「トリオレコード」を発売
 1984 レコード事業から撤退し、日本レコード協会から退会 ※原盤はトリオ・アートユニオン（1981年設立、1985年に(株)アート・ユニオンと改称）が管理
 1986 「(株)ケンウッド」に社名変更。2011年には、日本ビクターとケンウッド、関連会社が合併し、「(株)JVCケンウッド」となる

◀参考資料▶

「社史 ブランドの変遷」ケンウッドウェブサイト（2009年時点） <<https://web.archive.org/web/20090512031150/http://www.kenwood.co.jp/corporate/history/brand/index.html>>

「社史 本社・工場・関係会社の変遷 トリオ時代 1960～1986」ケンウッドウェブサイト（2009年時点）

<https://web.archive.org/web/20090511000026/http://www.kenwood.co.jp/corporate/history/company/index_1960_1986.html>

アート・ユニオンウェブサイト <<https://www.artuniongroup.co.jp/top/company/>>

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1971 (昭46)					
1972 (昭47)	YM2-H589○ :レコード・テープ				(出版者:トリオ)
1973 (昭48)	YM2-H590				
1974 (昭49)	YM2-H593				
1975 (昭50)				YM2-M2301◎	YM2-M2301 : Jazz piano book : Trio Records presents
1976 (昭51)	YM2-H595				
1977 (昭52)	YM2-H596			YM2-R20◎	YM2-R20 : ECM records
1978 (昭53)	YM2-H597				

トリオ

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1979 (昭54)					
1980 (昭55)	YM2-H598				
1981 (昭56)	YM2-H600				
1982 (昭57)	YM2-H603 :レコード・テープ				
1983 (昭58)	YM2-H604 :レコード・テープ				
1984 (昭59)	YM2-H605○ :レコード・テープ				

バップ VAP

■ 概要 ■

1981 1月、設立。録音物の企画、制作等のほか、ビデオソフトも手掛ける

«参考資料»

「会社情報」バップウェブサイト <<https://www.vap.co.jp/company/>>

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1983 (昭58)			
1984 (昭59)	YM2-H656○		(出版者：バップ)
1985 (昭60)	YM2-H657 (4月発行) YM2-H658○ (9月発行)		
1986 (昭61)	YM2-H617 (4月発行) YM2-H618 (10月発行)		
1987 (昭62)	YM2-H619 (3月発行) YM2-H620 (10月発行)		
1988 (昭63)			
1989 (平1)			
1990 (平2)			
1991 (平3)	YM2-H621		
1992 (平4)	YM2-H622		
1993 (平5)			

バップ

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1994 (平6)			
1995 (昭7)	YM2-H623	YM2-H773 : 新譜案内 (1995/96) (no.308-343, 欠多し)	
1996 (平8)			
1997 (平9)		YM2-H774 : 新譜案内 (no.345-368, 欠あり)	

ビクター（MCA含む）

■概要■

- 1945 日本音響から「**日本ビクター(株)**」に社名変更
- 1954 松下電器産業の資本参加を受け、傘下に入る
- 1972 「**ビクター音楽産業(株)**」(**ビクター音産**)を設立（日本ビクター(株)の音楽部門のうち、製造部門を除く、制作、営業、宣伝等の全部門を分離独立）
- 1993 ビクター音産、「**ビクターエンタテインメント(株)**」に社名変更（⇒2014年に「(株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント」へと変更⇒2024年に「ビクターエンタテインメント(株)」へと戻す）

・MCAレコード：

米国のレコード会社。MCA社が米デッカを買収し、MCAレコードと改称。日本国内では1970年以降、日本ビクター（後、ビクター音産）が販売を担当。ビクターからの販売時、一時期邦楽も手懸ける。

1970 日本ビクターがMCAと契約、「日本ビクター音楽事業本部MCAレコード部」発足。同年4月に第1回発売

1972 ビクター音楽産業が設立され、MCA原盤はビクターの目録へ移行（番号順の洋楽目録に掲載）

1984 ビクターに代わりワーナー・パイオニアがMCAの日本国内の販売を担当（～1991）

1990 MCAビクター設立。翌年販売を開始（1997年に社名を「ユニバーサルビクター」に変更。2000年にユニバーサルミュージックに統合された）

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『日本ビクター50年史』日本ビクター，1977.【DH22-841】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11954088>>）

「ビクターエンタテインメントについて 会社概要」<<https://www.jvcmusic.co.jp/company/profile.html>>

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1949（昭24）	YM2-100● （昭和24年度）			YM2-192● :総目録			（出版者：日本ビクター）
1950（昭25）	YM2-100● （1949/50）				YM2-M2540◎		YM2-M2540：ビクター特選レコード：運動会用：学会会用 （参考）以下は欧文表記（「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照） YM2-D23：classical & popular 1949-1950
1951（昭26）	YM2-H322○			YM2-M327◎	YM2-L88◎ :総目録 YM2-M332◎ YM2-M2485◎ YM2-M2487◎	YM2-M2291◎ YM2-M2299◎ YM2-M2317◎ YM2-M2438◎	YM2-M327：ニッパースシリーズレコード YM2-M332：をどりレコード特選集 YM2-M2485：ビクターのど自慢集：ヒット歌謡特選 YM2-M2487：歌の花束：ビクター・マンス YM2-M2291：名演奏家を訪ねて YM2-M2299：名曲蒐集の友 YM2-M2317：名曲の泉：ビクター名盤蒐集の葉 YM2-M2438：世界のリズム：ビクター軽音楽読本 （参考）以下は欧文表記（「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照） YM2-D43：Catalog of VICTOR RECORD. 1951

ビクター (MCA含む)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1952 (昭27)	YM2-H323○			YM2-M170○ YM2-M328○		YM2-L51○ :総目録 YM2-M1173○	YM2-M170 : ビクターレコードABC YM2-M328 : ビクター童謡特選集 YM2-M1173 : Golden hits : Victor S record (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-D24 : Complete catalog of Victor records 1952-3
1953 (昭28)					YM2-M2530○	YM2-L32○ :総目録 YM2-M140○ YM2-M2441○	YM2-M2530 : ビクターヒット★メロデイズ : 秋を飾る! YM2-M140 : Victor popular music catalog YM2-M2441 : 続・演奏の美を求めて
1954 (昭29)	YM2-H324○				M2535○		YM2-M2535 : ビクター舞踊学芸会レコード (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-175 : Complete catalog of Victor records 1954-5
1955 (昭30)	YM2-H325○				YM2-M413○ :総目録 YM2-M337○	YM2-M2439○	YM2-M337 : をどりレコード特選集 YM2-M2439 : ビクター・アルゼンチン・タンゴ・シリーズ (参考) 以下は欧文表記 (「欧文表記のレコード目録」所蔵リストも参照) YM2-D25 : Complete catalog of Victor records 1955
1956 (昭31)	YM2-H326○			YM2-178○ :LP・EP総覧 YM2-180○ :教育 YM2-M322○		YM2-52○ :総目録 YM2-L227○	YM2-M322 : 運動会レコード : ビクター教育レコード YM2-L227 : Jazz catalog (番号順目録により1956年頃刊行と推定)
1957 (昭32)	YM2-H327○			YM2-195○ :体育舞踊 YM2-197○ :学校教材 YM2-M174○	YM2-42 :総目録 YM2-198○ :童謡 YM2-199○ :邦楽と舞踊	YM2-52 総目録	YM2-M174 : 幼児レコード目録

ビクター (MCA含む)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1958 (昭33)					YM2-42 :総目録 YM2-M2476◎	YM2-52 :総目録 YM2-M2172◎	YM2-M2172 : 新世界の特選レコード YM2-M2476 : ビクター全国のど自慢コンクール課題曲集 : ビクタートップ盤 : 流行歌
1959 (昭34)		YM2-H328○	YM2-H329○	YM2-181○ :教育	YM2-42 :総目録 YM2-203○ :民謡	YM2-52 :総目録 YM2-163○ YM2-M141◎ YM2-M1172◎	YM2-163 : 新世界レコード総目録 YM2-M141 : Victor records catalogue YM2-M1172 : ビクター標準テンポ・ダンス・レコード集
1960 (昭35)		YM2-H330○	YM2-H303○	YM2-181○ :教育	YM2-42 :総目録 YM2-183○ :総目録	YM2-52 :総目録 YM2-M142◎	YM2-M142 : ビクター・レコードカタログ
1961 (昭36)	YM2-H331			YM2-205○	YM2-210○ YM2-204○ YM2-209○ :民謡	YM2-206○ YM2-M317◎	YM2-205 : ビクターレコード・カタログ ステレオ YM2-210 : 邦楽レコード YM2-204 : カタログ邦楽 YM2-206 : カタログ洋楽 YM2-M317 : Victor records catalogue (1960年12月新譜まで掲載)
1962 (昭37)	YM2-H332					YM2-M143◎ YM2-M144◎	YM2-M143 : Victor popular records catalogue YM2-M144 : Victor classic records catalogue
1963 (昭38)		YM2-H333◎ YM2-M2543 :H333の追補版	YM2-H334		YM2-M145◎	YM2-M1170◎	YM2-M145 : 邦楽レコード目録 YM2-M1170 : オペラのたのしみ
1964 (昭39)		YM2-H335	YM2-H336		YM2-211○ :流行歌・軽音楽・ 純邦楽 YM2-M146◎	YM2-M380◎ YM2-M2775◎ YM2-M2537◎	YM2-M146 : 邦楽レコード目録 YM2-M380 : 新しい音!ダイナグループ一覧 YM2-M2775 : ダイナグループ : Victor red seal records catalog YM2-M2537 : タンゴ・レコード解説目録
1965 (昭40)		YM2-H337	YM2-H338			YM2-M166◎ YM2-M167◎	YM2-M166 : ポピュラーLP 100選 YM2-M167 : country & western guide ※刊行年不明

ビクター (MCA含む)

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1966 (昭41)		YM2-H339	YM2-H340		M147◎民謡		
1967 (昭42)		YM2-H341	YM2-H342				
1968 (昭43)		YM2-H343 (*)	YM2-H344 (*)				
1969 (昭44)		YM2-H345 (*)			YM2-34 :純邦楽		
1970 (昭45)		YM2-H416 (*) テープ含む			YM2-M147◎ :民謡	YM2-M2304◎ YM2-L169◎	YM2-M2304 : Prestige jazz original record list YM2-L169 : ソ連レコード・カタログ →ソ連製レコードのほかビクター、コロムビア (ソ連製のテープより製作) を収録。
1971 (昭46)	YM2-H455 MCA	YM2-H417 ※若干洋楽含む				YM2-163○	YM2-163 : 新世界レコード総目録
1972 (昭47)	YM2-H456 MCA テープ含む	YM2-H418 ※若干洋楽含む					
1973 (昭48)		YM2-H419	YM2-H420 MCAも掲載 (~1984)			YM2-239○	(以降の出版者 : ビクター音楽産業) YM2-239 : 新世界レコード総合カタログ
1974 (昭49)		YM2-H421	YM2-H422				
1975 (昭50)		YM2-H423 (*)	YM2-H424 (*)			YM2-L199◎	YM2-L199 : New Soul : 総合カタログ →表紙裏にMCA Recordsの記載あり。
1976 (昭51)		YM2-H425	YM2-H426				

ビクター (MCA含む)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1977 (昭52)		YM2-H427	YM2-H428				
1978 (昭53)		YM2-H429	YM2-H430				
1979 (昭54)		YM2-H431	YM2-H432				
1980 (昭55)		YM2-H433	YM2-H434				
1981 (昭56)		YM2-H435	YM2-H436				
1982 (昭57)		YM2-H437	YM2-H438				1982年版以降、番号順目録にジャンル別のアーティスト名索引を収録。
1983 (昭58)		YM2-H439	YM2-H440				
1984 (昭59)		YM2-H441	YM2-H442				
1985 (昭60)	YM2-H409 以降CDも掲載						1985年版以降、MCAはワーナー・パイオニアの目録に掲載（～1991）。 洋楽レコード P-11506～など。1990年にWEAミュージックが設立されてからは、そちらの項目に掲載。
1986 (昭61)	YM2-H410 YM2-H667 :年未年始号						
1987 (昭62)	YM2-H411 以降テープも掲載						
1988 (昭63)	YM2-H412						

ビクター (MCA含む)

	番号順			編集したもの・その他			備考
	邦・洋	邦	洋	邦・洋	邦	洋	
1989 (平1)	YM2-H413						
1990 (平2)	YM2-H414						
1991 (平3)	YM2-H415						
1992 (平4)	YM2-H403 YM2-H404 YM2-H405						YM2-H404 : 分冊 v.1 (1991.12~1992.4) YM2-H405 : 分冊 v.2 (1992.5~8) [YM2-H404・405合冊] ※以降、MCAビクターの目録も掲載
1993 (平5)	YM2-H406						(以降の出版者 : ビクターエンタテインメント) YM2-H406 : 分冊v.1・2の合冊 (1992.12~1993.7)
1994 (平6)	YM2-H407						YM2-H407 : 分冊v.1~3の合冊 (1993.8~1994.7)
1995 (平7)	YM2-H408						YM2-H408 : 分冊v.1・2、1995総合索引の合冊 (1994.8~1995.6)

RCA/BMG

日本ビクター、ビクター音産 → RVC → BMG (BMGビクター/BMGジャパン/BMGファンハウス/BMG JAPAN) → ソニー系列

■ 概要 ■

・RCA：1929年、米国のビクターキングマシン社がRCA社に吸収合併され、RCAビクター（RCAのレコード部門）となる。
日本ビクターとの資本関係は、国際情勢の変化に伴い1938年に解消（原盤供給契約は継続）。1968年にロゴを刷新し、同時期にRCAビクターからRCAレコードへと改称する

- 1968 日本ビクター、RCA社と新契約を締結。10月にRCAレーベル第1回新譜発売（それまでは、RCA原盤は「ビクター(洋)」レーベルで発売）
- 1972 「ビクター音楽産業(株)」(ビクター音産) 設立。RCAレーベルも、ビクター音産内のRCA事業部で扱うことになる
- 1975 ビクター音産のRCA事業部が「RVC(株)」として独立（日本ビクターとRCAによる合併会社。RVC: RCA Victor Corporation）
- 1986 RCA社が経営不振に陥り、レコード部門は西独ベルテルスマンに売却される（ベルテルスマンは翌年にBMG Musicを設立）。レーベルとしてのRCAは存続
- 1987 RVC解散。BMG Musicと日本ビクターの合併で設立された「BMGビクター(株)」に事業が引き継がれる
- 1996 日本ビクターが合併契約を解消。翌年、BMGビクターから「(株)BMGジャパン」に社名変更
- 1999 BMGジャパンとファンハウスが合併し、「(株)BMGファンハウス」に社名変更
- 2005 BMGファンハウスから「(株)BMG JAPAN」に社名変更
- 2008 ソニー・ミュージックエンタテインメントの完全子会社となる。翌年、洋楽部門はソニー・ミュージックジャパンインターナショナルに吸収分割され、邦楽部門は(株)アリオラジャパンとなる
- 2014 ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルとアリオラジャパン、いずれもソニー・ミュージックレーベルズに統合される

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

『日本ビクター50年史』日本ビクター, 1977.【DH22-841】(国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11954088>>)

「BMG会社概要」(2006年時点) <https://web.archive.org/web/20060112040817/http://www.bmgjapan.com/_company/index.html>

「沿革」ソニーミュージックグループコーポレートサイト <<https://www.sme.co.jp/company/history/>>

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1969 (昭44)	YM2-H401 (*) タイトル：番号順総目録:RCA～			(出版者：日本ビクター)
1970 (昭45)	YM2-H402 (*) ：レコード・音楽テープ			
1971 (昭46)	YM2-H396 (*)			
1972 (昭47)	YM2-H397			
1973 (昭48)	YM2-H398			(以降の出版者：ビクター音楽産業)

RCA/BMG

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1974 (昭49)	YM2-H399			
1975 (昭50)	YM2-H400 (*) ※以降、エラートを含む		YM2-M2307◎	YM2-M2307 : Treasury of historical jazz : RCA presents
1976 (昭51)	YM2-H443			(以降の出版者 : RVC)
1977 (昭52)	YM2-H444 : レコード・テープ			
1978 (昭53)	YM2-H445 : レコード・テープ			
1979 (昭54)	YM2-H446 : レコード・テープ			
1980 (昭55)	YM2-H447 : レコード・テープ			
1981 (昭56)	YM2-H448 : レコード・テープ			
1982 (昭57)	YM2-H449 : レコード・テープ			
1983 (昭58)	YM2-H450 : レコード・テープ			
1984 (昭59)	YM2-H451 : レコード・テープ・CD			
1985 (昭60)	YM2-H452 : レコード・テープ・CD			
1986 (昭61)	YM2-H453 : レコード・テープ・CD			
1987 (昭62)	YM2-H454 : CD・レコード・テープ			

RCA/BMG

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1988 (昭63)	YM2-H484 : CD・レコード・テープ 以降のタイトル : BMGビクター(株) 総合目録			(以降の出版者 : BMGビクター)
1989 (平1)	YM2-H485 : CD・レコード・テープ			
1990 (平2)	YM2-H486 : CD・テープ・レコード			
1991 (平3)	YM2-H487 : CD・テープ・LD			
1992 (平4)	YM2-H488 : CD・テープ・LD			
1993 (平5)	YM2-H489 : CD・テープ・LD等 YM2-H490 YM2-H491			YM2-H490・YM2-H491 : CD・テープ・ビデオテープ・LD・DCC・MD YM2-H490 : 分冊版v.1 (1992.12~1993.4) YM2-H491 : 分冊版v.2 (1993.5~1993.8)
1994 (平6)				
1995 (昭7)	YM2-H492 : CD・テープ・LD・MD等	YM2-H856 : 新譜案内 (1995.7~12)		
1996 (平8)		YM2-H857 : 新譜案内 (1996.1~6) YM2-H858 : 新譜案内 (1996.7~12)		
1997 (平9)		YM2-H859 : 新譜案内 (1997.1~6) YM2-H854 : 新譜案内 (1997.7~12)		(以降の出版者 : BMGジャパン)
1998 (平10)		YM2-H855 : 新譜案内 (1998.1~6)		

ビクターワールドグループ

■ 概要 ■

ビクターワールドグループ：日本ビクターが、RCA以外の海外のレコード会社と原盤供給契約したものを扱う際に用いた、総称的なレーベル（1960年発売開始のフィリップスはまた別の扱い）
 同グループに含まれた主なレーベル：ドット、シーゴ、20世紀フォックス、グローブ、リプリーズ、カメオ・パークウェイ、プレスティッジ、モータウン、エレクトラ、ヴォーグ、ESPなど（発売順）
 ※「新世界」も含まれるが、ソ連盤を扱う日本のレコード会社のため、やや特殊な扱いとなっている（当初、新世界がビクターに販売を委託し、しばらくしてからワールドグループに含まれるようになった）
 →戦後月報の所載リスト「新世界」の項も参照

1957 第1回発売（ドット）

1972 「ビクター音楽産業(株)」(ビクター音産) 設立（日本ビクター株式会社の音楽部門のうち、製造部門を除く、制作、営業、宣伝等の全部門を分離独立）

→ビクターワールドグループ内のレーベルも移行

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

『日本ビクター50年史』日本ビクター, 1977, pp.101-102.【DH22-841】(国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11954088>>)

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり（書庫資料）

	番号順	編集したもの・その他	備考
1958 (昭33)			
1959 (昭34)		YM2-M1177◎	YM2-M1177 : The wonderful Victor world group
1960 (昭35)		YM2-182 : 総目録	(出版者：日本ビクター)
1961 (昭36)	YM2-H457○ : フィリップス含む		
1962 (昭37)	YM2-H473 (*)	YM2-L168◎ YM2-M347◎	YM2-L168 : ビクターワールドグループ軽音楽解説目録（1962年11月新譜まで） YM2-M347 : ジャズ・レコードのすべて
1963 (昭38)	YM2-H474		
1964 (昭39)	YM2-H475 (*)	YM2-M1165◎ YM2-M2445◎ YM2-M2765◎	YM2-M1165 : ジャズへのお誘い YM2-M2445 : ポピュラー・ミュージックへの誘い YM2-M2765 : フランク・シナトラのリプリーズレコード（1964年12月頃発行と推定）
1965 (昭40)	YM2-H476 (*)	YM2-M375◎ YM2-M1164◎	YM2-M375 : ポピュラー・ジャズ・特選LP YM2-M1164 : ポピュラー・ミュージックへのお誘い

ビクターワールドグループ

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順	編集したもの・その他	備考
1966 (昭41)	YM2-H477		
1967 (昭42)	YM2-H478 (*)		
1968 (昭43)	YM2-H479		
1969 (昭44)	YM2-H480 (*)		
1970 (昭45)	YM2-H481 (*) : レコード・音楽テープ		
1971 (昭46)	YM2-H482		
1972 (昭47)	YM2-H483 : レコード・音楽テープ		

フィリップス (日本ビクター → 日本フォノグラム → ポリグラム (現ユニバーサル))

※番号順総目録について、いずれも**フォンタナ**を含む。また、1980年代前半は**ポリスター**と合同

■概要■

・フィリップス・レコード：1950年、オランダの大手機器メーカー・フィリップスが発足させたレコード・レーベル。1954年には軽音楽系の子会社としてフォンタナ・レコードを設立。

1953 米コロムビアが、米国でフィリップスのクラシック音源などを販売するためにエピック・レコードを設立

1956 日本では、コロムビア傘下の日蓄工業がエピック・レコードを発売（1960年に日本ビクターがフィリップスと原盤供給契約を結んだため、エピックからのフィリップス原盤の販売は終了）

→「[エピック \(日蓄工業\)](#)」の項も参照

1960 日本ビクター、フィリップスと原盤供給契約を結び、9月5日に第1回発売（10月号掲載）。なお、第1回に先がけ、7月10日にFL-1001、FL-1002、FL-4001の3枚が特別臨時発売された

1970 フィリップス系列のインターナショナル・フォノグラム社、日本ビクター、松下電器の3社合併で「**日本フォノグラム(株)**」を設立

1990 日本におけるポリグラムグループの統括会社として「**ポリグラム(株)**」設立 ※[ポリグラム](#)：シーメンス（独グラモフォンの親会社）とフィリップスが、レコード事業統合のために設立した企業

→1992～1993年、ポリドールと日本フォノグラムの各部門（クラシック本部など）をポリグラムに移管

1995 日本フォノグラムが「**マーキュリー・ミュージックエンタテインメント(株)**」に社名変更（ポリグラム傘下のJ-POP制作部門。～2000）

1999 ポリグラムが「**ユニバーサルミュージック(株)**」に社名変更（2009年には「ユニバーサル ミュージック合同会社」に社名変更）

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『日本ビクター50年史』日本ビクター、1977.【DH22-841】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11954088>>）

「沿革」ユニバーサルミュージック <<https://www.universal-music.co.jp/history/>>

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり（書庫資料）

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1961 (昭36)		YM2-H457○		YM2-M2171◎ :フォンタナ	(出版者：日本ビクター) YM2-H457：フィリップス・ビクターワールドグループ・新世界番号順総目録 → ビクターワールドグループ棚に配架
1962 (昭37)		YM2-H458 以降マーキュリーも掲載		YM2-M298◎ :フィリップス総目録	YM2-H458：「フィリップス・インターナショナル」レーベルにマーキュリーを収録
1963 (昭38)		YM2-H459			YM2-H459：リバーサイドを含む 「フィリップス・インターナショナル」レーベルにマーキュリーを収録
1964 (昭39)		YM2-H460 (*)			YM2-H460：リバーサイドを含む
1965 (昭40)		YM2-H461 (*)			YM2-H461：リバーサイド、カムを含む
1966 (昭41)		YM2-H462			YM2-H462：オワゾ・リール、リバーサイド、カム、ライムライト、リファイを含む

フィリップス

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1967 (昭42)		YM2-H463 (*) :レコード・テープ			YM2-H463 : リバーサイド、カムを含む
1968 (昭43)		YM2-H464 (*) :レコード・テープ			YM2-H464 : ルーレットを含む
1969 (昭44)		YM2-H465 (*) :レコード・テープ			YM2-H465 : ルーレットを含む
1970 (昭45)	YM2-H466 (*) :レコード・テープ				YM2-H466 : ルーレットを含む
1971 (昭46)	YM2-H467 (*)				(以降の出版者 : 日本フォノグラム) ※この年のみ音楽テープの番号順総目録を別途刊行 (YM2-H768) ※以降の年の総目録にもフォンタナやマーキュリーを含むが、目次上で明示されなくなる
1972 (昭47)	YM2-H468 (*) :レコード・テープ				
1973 (昭48)	YM2-H469 (*) :レコード・テープ				
1974 (昭49)	YM2-H470 :レコード・テープ				
1975 (昭50)	YM2-H471 (*) :レコード・テープ				
1976 (昭51)	YM2-H472 (*) :レコード・テープ				
1977 (昭52)	YM2-H530 :レコード・テープ				
1978 (昭53)	YM2-H531 :レコード・テープ				

フィリップス

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋	洋	邦・洋	洋	
1979 (昭54)	YM2-H532 : レコード・テープ				
1980 (昭55)	YM2-H533 : レコード・テープ			YM2-M333◎	YM2-M333 : フィリップス・クラシック総目録 1980
1981 (昭56)	YM2-H534 : レコード・テープ (ポリスター含む)			YM2-M334◎	YM2-M334 : フィリップス・クラシック総目録 1981
1982 (昭57)	YM2-H535 : レコード・テープ (ポリスター含む)				
1983 (昭58)	YM2-H536 : レコード・テープ (ポリスター含む)			YM2-M335◎	YM2-M335 : フィリップス・クラシック総目録 1983 →主要アーティスト別索引に加えて作曲家別索引あり
1984 (昭59)					
1985 (昭60)	YM2-H537 : レコード・テープ・CD (ポリスター含む)				
1986 (昭61)	YM2-H538○ : CD・レコード・テープ (ポリスター含む)				
1987 (昭62)					
1988 (昭63)					
1989 (平1)	YM2-H539 YM2-H540 : CD・レコード・テープ				YM2-H540 : 分冊版 (1989.2~7)
1990 (平2)					

フィリップス

	番号順		編集したもの・その他	備考
	邦・洋	洋	邦・洋	
1991 (平3)				
1992 (平4)	YM2-H541○ : CD・テープ・LD			
1993 (平5)	YM2-H542○ (1992/1993) : CD・テープ・LD			YM2-H542 : 分冊総合版
1994 (平6)				
1995 (平7)		YM2-H285◎ : ポリグラムクラシック CD・LD総カタログ	YM2-H780 : マーキュリー新譜案内 (1995.5~1996.9 ; 欠 : 1995.7, 1996.2・5)	YM2-H285 : 出版者はポリグラム YM2-H780 : 出版者はマーキュリー・ミュージックエンタテインメント
1996 (平8)				

フォーライフ For Life

■概要■

1975 小室等、吉田拓郎、井上陽水、泉谷しげるの4人で「フォーライフレコード」を設立

販売元は当初ポニー（後にポニーキャニオン）だったが、1996～98年はBMGビクター／BMGジャパン、1998年以降ソニー・ミュージックエンタテインメント（SME）と変遷

2001 特別清算手続きにより解散。新会社「フォーライフミュージックエンタテインメント」に業務を移管

《参考資料》（【 】内は当館請求記号）

『For life = フォーライフ（・マガジン）』【Z72-X1659】

「フォーク歌手が設立した新会社フォーライフレコード、業界に波紋―若手が“造反”」『日経流通新聞』1975.6.19.

「フォーライフレコード、特別清算、新会社に移管―フォークで一時代築く」『日本経済新聞』2001.12.18, 夕刊.

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1977 (昭52)			
1978 (昭53)			(出版者：フォーライフレコード)
1979 (昭54)			
1980 (昭55)			
1981 (昭56)	YM2-H634 (合冊1978-1985)		
1982 (昭57)			
1983 (昭58)			
1984 (昭59)			
1985 (昭60)			
1986 (昭61)			
1987 (昭62)			
1988 (昭63)	YM2-H635 (合冊1986-1990)		
1989 (平1)			
1990 (平2)			

フォーライフ

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1991 (平3)	YM2-H636○ : ディスク・テープ・ビデオソフト		
1992 (平4)	YM2-H637○ : ディスク・テープ・ビデオソフト		
1993 (平5)	YM2-H638○ : ディスク・テープ・ビデオソフト		
1994 (平6)	YM2-H639○ : ディスク・テープ・ビデオソフト		
1995 (昭7)		YM2-H775 : 新譜案内 (1995.10~1996.9)	
1996 (平8)		YM2-H858 (1996.7~12)	YM2-H858, YM2-H859, YM2-H854, YM2-H855 : BMGビクター / BMGジャパンの新譜案内に収録 → RCA / BMG 棚に配架
1997 (平9)		YM2-H859 (1997.1~6) YM2-H854 (1997.7~12)	
1998 (平10)		YM2-H855 (1998.1~6)	
	YM2-H640 : CD/MD/カセットテープ/ビデオソフト/DVD		(以降の出版者: ソニー・ミュージックエンタテインメント)
1999 (平11)	YM2-H641○ : CD/MD/カセットテープ/ビデオソフト/DVD		
2000 (平12)	YM2-H373○ : CD/MD/カセットテープ/ビデオ		YM2-H373: ソニー目録に収録 → CBS・ソニー の棚に配架

ポニーキャニオン

■ 概要 ■

1966 音楽テープ事業会社として、「(株)ニッポン放送サービス」が設立される

1970 「(株)ポニー」に社名変更し、カセットテープとビデオソフトの販売を開始。同年、「(株)キャニオン・レコード」も設立される

1987 ポニーとキャニオン・レコードが合併し、「(株)ポニーキャニオン」となる

《参考資料》

「会社概要・アクセス・沿革」ポニーキャニオン <<https://www.ponycanyon.biz/company/outline/>>

(*) = 追加新譜案内を貼付している3部目の冊子あり (書庫資料)

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1971 (昭46)			
1972 (昭47)	YM2-H516		(出版者：キャニオン・レコード)
1973 (昭48)	YM2-H517 (*)		
1974 (昭49)	YM2-H518 (*)		
1975 (昭50)	YM2-H519 (*)		
1976 (昭51)	YM2-H520 (*)		
1977 (昭52)	YM2-H521 (*)		
1978 (昭53)	YM2-H522 (*) (1978/79)		
1979 (昭54)	YM2-H523 (1979/80)		
1980 (昭55)			

ポニーキャニオン

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1981 (昭56)	YM2-H524 (1981/82)		
1982 (昭57)			
1983 (昭58)	YM2-H525 YM2-H664○ : 分冊版 v.1~23合冊 (欠: v.3)		(以降の出版者 : ポニー／キャニオン・レコード)
1984 (昭59)	(1983/84)		
1985 (昭60)	YM2-H526 (1985/86)		
1986 (昭61)	YM2-H527 (1986/87)		(以降の出版者 : ポニーキャニオン)
1987 (昭62)		Z11-1668 : New release information 1987.1~2013.5 (以後廃刊) ※欠: 1987.5,7, 1988.3-7,9-12ほか多し (音楽・映像資料室ではなく、東京本館 : 雑誌カ ウンターの所管資料)	
1988 (昭63)			
1989 (平1)	YM2-H528		(以降の出版者 : ポニーキャニオン販売)
1990 (平2)	YM2-H529 : 1990 v.1		

ミノルフォン／徳間

■概要■

- 1965 太平住宅の出資により「太平音響(株)」設立。同年、「ミノルフォン(株)」に社名変更
 1968 作曲家の遠藤実が社長となる（1970年に辞任）
 1970 「ミノルフォン音楽工業(株)」に社名変更
 1972 徳間書店に買収され、「徳間音楽工業(株)」に社名変更
 1983 会社を営業部門と制作部門に分割
 →営業部門は「(株)徳間コミュニケーションズ」として独立
 →制作部門は株式会社ジャパンレコード（1980年設立）と一本化し、「(株)徳間ジャパン」として発足
 1992 徳間ジャパンと徳間コミュニケーションズが合併し、「(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ」となる
 2001 徳間書店が経営不振に陥ったことから、第一興商が100%株主となり、第一興商グループに加わる

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

「50年の歩み・会社沿革」徳間ジャパンコミュニケーションズ <<http://c.tkma.co.jp/50th/history.html>>

遠藤実『太陽も笑っている』太平出版, 1966, pp.188-203.【767.8-E63t】（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/2509747/1/98>>）

	番号順		編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦	邦・洋	
1966 (昭41)		YM2-H311○		(出版者：ミノルフォン)
1967 (昭42)				
1968 (昭43)				
1969 (昭44)		YM2-H312○		
1970 (昭45)		YM2-H313		
1971 (昭46)		YM2-H314		(出版者：ミノルフォン音楽工業)
1972 (昭47)	YM2-H315 ：レコード・テープ			(以降の出版者：徳間音楽工業)
1973 (昭48)	YM2-H316 ：レコード・テープ			
1974 (昭49)	YM2-H317 ：レコード・テープ			

ミノルフォン

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1975 (昭50)	YM2-H318 :レコード・テープ		
1976 (昭51)	YM2-H319 :レコード・テープ		
1977 (昭52)	YM2-H320 :レコード・テープ		
1978 (昭53)	YM2-H321○ :レコード・テープ		
1979 (昭54)	YM2-H296 :レコード・テープ		
1980 (昭55)	YM2-H297 :レコード・テープ		
1981 (昭56)	YM2-H298 :レコード・テープ		
1982 (昭57)	YM2-H299 :レコード・テープ		
1983 (昭58)			
1984 (昭59)			
1985 (昭60)	YM2-H300 :レコード・CD・テープ等		(以降の出版者：徳間ジャパン／徳間コミュニケーションズ)
1986 (昭61)			
1987 (昭62)	YM2-H301 :レコード・CD・テープ等		
1988 (昭63)			
1989 (平1)			
1990 (平2)	YM2-H302 :レコード・CD・テープ等		

ユピテル

■ 概要 ■

1970 「ユピテル音楽工業(株)」設立。1974年にレコード制作開始

1976 「ユピテル工業(株)」に社名変更

1984 会社更生法の適用を申請（事実上の経営破綻）。音楽事業からも撤退

《参考資料》

「沿革」ユピテル <<https://www.yupiteru.co.jp/corp/company.html#enkaku>>

「ユピテル工業、会社更生法を申請—カラオケの売り上げ激減」『日経産業新聞』1984.9.26.

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1975 (昭50)			
1976 (昭51)			
1977 (昭52)			
1978 (昭53)			
1979 (昭54)	YM2-H629		(出版者：ユピテル工業)
1980 (昭55)			
1981 (昭56)	YM2-H630○		
1982 (昭57)			
1983 (昭58)	YM2-H660		
1984 (昭59)	YM2-H631		

ワーナー

■ 概要 ■

米ワーナー系列の主要なレコード会社：ワーナー・ブラザーズ・レコード（1958年設立）、エレクトラ（1950年設立。1970年に系列へ）、アトランティック（1947年設立。1967年に系列へ）
1970年代頭には、グループの配給等を担う「WEA（Warner-Elektra-Atlantic）」が設立される。WEAは1991年に「ワーナー・ミュージック」に社名を変更（現ワーナー・ミュージック・グループ）

○1970年頃までの日本での販売元

・ワーナー・ブラザーズ・レコード：コロムビア（1960年洋目録：YM2-H65に掲載）、東芝（1963～1971年洋目録に掲載）

・エレクトラ、アトランティック：ビクターワールドグループ（アトランティックは1968～1971年のみグラモフォンの目録に掲載）

・リプリーズ・レコード（ワーナー・ブラザーズ・レコードとフランク・シナトラの共同出資で1960年に設立）：ビクターワールドグループ

1970 「ワーナー・ブラザーズ・パイオニア(株)」設立

1972 「ワーナー・パイオニア(株)」に社名変更

1978 ワーナーに出資していた渡辺プロダクションがSMSレコードを立ち上げ、資本離脱。渡辺音楽出版が原盤供給していた音源は引き揚げられた

1989 パイオニアが1981年に設立した「レーザーディスク(株)」が、「パイオニア エル・ディー・シー(株)」（パイオニアLDC）に社名変更。翌1990年に音楽事業進出
→パイオニアはワーナーとの合併を解消

1991 パイオニアの離脱に伴い、「(株)ワーナーミュージック・ジャパン」に社名変更

2002 ワーナーミュージックジャパン、イーストウエスト・ジャパン、タイムワーナーエンターテインメントジャパンの3社が合併し、「ワーナーエンターテインメントジャパン(株)」となる

2004 ワーナーエンターテインメントジャパンから音楽部門が分離され、再び「(株)ワーナーミュージック・ジャパン」となる

※パイオニアLDCは、2003年にパイオニアが電通へ株式譲渡したことにより「ジェネオンエンタテインメント」に社名変更。2013年には「NBCユニバーサル・エンターテインメントジャパン合同会社」となった

«参考資料»

「会社概要」ワーナーミュージック・ジャパン <<https://wmg.jp/corporate/company/>>

"Warner Music Group" Britannica Money <<https://www.britannica.com/money/Warner-Music-Group>>

	番号順 邦・洋	編集したもの・その他		備考
		邦・洋	洋	
1971 (昭46)				(出版者：ワーナーブラザーズ・パイオニア)
1972 (昭47)	YM2-H543			
1973 (昭48)	YM2-H544			(以降の出版者：ワーナー・パイオニア)
1974 (昭49)	YM2-H545			

ワーナー

	番号順	編集したもの・その他		備考
	邦・洋	邦・洋	洋	
1975 (昭50)	YM2-H546			
1976 (昭51)	YM2-H547			
1977 (昭52)	YM2-H548			
1978 (昭53)	YM2-H549			
1979 (昭54)	YM2-H550 : レコード・テープ		YM2-L219◎	YM2-L219 : WEA-WAY catalogue. vol. 1
1980 (昭55)	YM2-H551 : レコード・テープ			
1981 (昭56)	YM2-H552 : レコード・テープ			
1982 (昭57)	YM2-H553 : レコード・テープ			
1983 (昭58)	YM2-H554 : レコード・テープ			
1984 (昭59)	YM2-H555 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト			
1985 (昭60)	YM2-H556 : レコード・テープ・CD・ビデオソフト			
1986 (昭61)	(1985/1986)			
1987 (昭62)	YM2-H557 : レコード・テープ・CD・ビデオカセット等			
1988 (昭63)	YM2-H558○ 分冊v.1 YM2-H559 分冊v.2			
1989 (平1)	YM2-H560 分冊v.3 : レコード・テープ・CD・ビデオカセット等			

ワーナー

	番号順		編集したもの・その他		備考
	邦・洋		邦・洋		
1990 (平2)	YM2-H561 YM2-H562 分冊v.1 YM2-H563 分冊v.2 : (レコード・)テープ・CD・ビデオカセット・LD等				
	ワーナー	パイオニアLDC	ワーナー	パイオニアLDC	
1991 (平3)		YM2-H564			(以降の出版者:「ワーナーミュージック・ジャパン」と「パイオニアLDC」に分裂)
1992 (平4)	YM2-H565				
1993 (平5)		YM2-H566○: 分冊版 v.1 (1992.1.14~ 1993.3.10発売分)	YM2-H870: 月報 (1993.1~12)		
1994 (平6)			YM2-H871: 月報 (1994.12~1995.12)		
1995 (昭7)				YM2-H866: 新譜案内 (1995.11~1996.8)	
1996 (平8)			YM2-H872: 月報 (1996.1~12)	YM2-H867: 新譜案内 (1996.9~1997.12)	
1997 (平9)			YM2-H873: 新譜案内 (1997.1~12)		
1998 (平10)			YM2-H874: 新譜案内 (1998.1~12)	YM2-H868: 新譜案内 (1998.1~1998.12)	
1999 (平11)			YM2-H875: 新譜案内 (1999.1~12)	YM2-H869: 新譜案内 (1999.1~1999.12)	

その他

アポロン

メモ：

このほかのアポロンの目録については、テープ類の所蔵リストを参照

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1986 (昭61)	YM2-H632 ：アポロン・SMS総合目録		(出版者：アポロン音楽工業)

アルファ

メモ：

販売元の変遷に伴い、収録される販売目録は ビクター (1980-83) → ワーナー・パイオニア (1984-90) → コロムビア と移っている

《参考資料》 (【 】内は当館請求記号)

ALFA MUSICウェブサイト <<https://alfamusic.co.jp/>>

村井邦彦『音楽を信じる = We believe in music!』日経BP日本経済新聞出版, 2024. 【KD841-R52】

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1992 (平4)	YM2-H219○ ：アルファ番号順総目録		(出版者：日本コロムビア) →コロムビア棚に配架

クリスマスール

■ 概要 ■

1953 大阪の商社、「日音(株)」(代表：野崎浩一)がブエノスアイレスのクリスマスール社と契約を結び、5月頃に第1回発売

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

「クリスト・バルエレロのオルケスタ・ティピカ紹介」『ミュージック・ライフ』3巻5号, 1953.5, pp.21-22.【Z11-187】

『アルモニア』(復刊)1巻5号, 1954.9/10, p.11. Digital Guitar Archive <<https://www.digitalguitararchive.com/wp-content/uploads/2020/02/1954-01-05-Armonia.pdf#page=13>>

蟹江丈夫「タンゴ・エン・ハボン発展史」『中南米音楽』182号, 1969.7, pp.48-49.【Z11-529】(国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能 <<https://dl.ndl.go.jp/pid/2267584/1/25>>)

	番号順	編集したもの・その他	備考
	洋	洋	
1961 (昭36)		YM2-M742◎ : Discos de Crismar catalogo	(出版者：日音)

スリー・ブラインド・マイル TBM

■ 概要 ■

1970年に藤井武らによって設立された、日本のジャズレーベル。

«参考資料» (【 】内は当館請求記号)

小川隆夫『スリー・ブラインド・マイルコンプリート・ディスクガイド：伝説のジャズ・レーベル』駒草出版, 2017.【KD286-L339】

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦	邦	
[1976 (昭51)]	YM2-R122◎ : Three blind mice jazz catalogue. 1976 summer		(出版者：スリー・ブラインド・マイルレコード) YM2-R122：各レコードの発売日の記載はなし（一部、発売予定日あり）

フォンテック

■ 概要 ■

「日本人演奏家によるクラシック音楽や日本人作曲家による現代音楽を中心とした」レーベル（ウェブサイトより）
 1971 「(株)フォンテック音響」として創業。当初は演奏会の録音などを請け負っていたが、同年中にレコード制作も開始
 1975 「(株)フォンテック」に社名変更

«参考資料»

「会社情報」株式会社フォンテック ウェブサイト <<https://www.fontec.co.jp/#company>>

	番号順	編集したもの・その他	備考
	邦・洋	邦・洋	
1991（平3）	YM2-H659○ : Complete catalog. 1991年7月現在		(出版者：フォンテック) YM2-H659 : 内容は1976年～
1999（平11）	YM2-H663○ : Compact disc complete catalog. 1999		

ローオン Roon

■ 概要 ■

大阪・天王寺にあったマイナー・レーベル。1971年5月に浪曲愛好家の実業家、加藤精一が設立。1985年になくなるまで、LP約350点・シングル約150点をリリースしたとされる。
 内容は、浪曲と河内音頭を中心に、民謡・落語・歌謡曲など多種多様。 ※「ローオン」は、浪曲の「ロー」と河内音頭の「オン」を合わせた造語。

«参考資料» （【 】内は当館請求記号）

『ローオン歌謡列伝』【YMC11-M9812】、『ローオン歌謡列伝 2』【YMC11-M9813】P-VINE, 2010-2011. 付属ブックレット

	番号順	編集したもの・その他	備考
刊行年不明	YM2-L116◎ : ローオンレコード番号順総目録		YM2-L116 : 内容から1980年代と推定される

音楽之友社のクラシック目録（『レコード芸術』付録）

■ 概要 ■

主に雑誌『レコード芸術』【Z11-321】の付録として、年に1回（時期によっては2回）発行されたもの。

タイトルや刊行の形態について、下表のとおり変遷あり。

（参考）

「録音資料の出版目録（クラシック音楽） | リサーチ・ナビ | 国立国会図書館」 <https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/avmaterials/2_10>

「レコード芸術ONLINE」 <<https://recogei.ontomo-mag.com/>>

青字はデジタル化済み（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能）

	洋楽レコード総目録		備考
1955（昭30）	YM2-214◎		
1956（昭31）	YM2-214◎		
1957（昭32）	YM2-214◎	YM2-218◎ 演奏家別LP・45総目録	
	作曲家別洋楽レコード総目録	演奏家別洋楽レコード総目録	備考
1958（昭33）	YM2-215◎	YM2-217◎	
1959（昭34）	YM2-215◎ 6月版 YM2-215◎		
1960（昭35）	1月版 YM2-215◎	5月版 YM2-217◎	
1961（昭36）	1月版 769-0681y 7月版 YM2-215◎		請求記号が【769-0681y】となっているものは、単行本版（レコード芸術の付録ではなく、単体として売られたもの）
1962（昭37）	1月版 769-0681y 7月版 YM2-R56◎		

音楽之友社のクラシック目録

青字はデジタル化済み（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能）

	作曲家別洋楽レコード総目録	演奏家別洋楽レコード総目録	備考
1963（昭38）	1月版 769-0681y 8月版 YM2-215◎	6月版 Z11-321	
1964（昭39）	1月版 769-0681y 追補は所蔵なし	5月版 YM2-217◎ 追補は所蔵なし	1964年以降、年の後半に追補版が発行されるようになった
1965（昭40）	1月版 YM2-R57◎ 7月版 YM2-R58◎	5月版 YM2-217◎ 追補は所蔵なし	
1966（昭41）	1月版 YM2-215◎ 追補あり	5月版 YM2-217◎ 追補あり	
1967（昭42）	YM2-215◎ 追補あり	5月版 YM2-217◎ 追補あり	
1968（昭43）	YM2-215◎ 追補は所蔵なし	5月版 YM2-217◎ 追補あり	
1969（昭44）	YM2-215◎ 追補は所蔵なし	5月版 YM2-217◎ 追補あり	
1970（昭45）	YM2-215◎ 追補あり	5月版 YM2-217◎ 追補は所蔵なし	追補版の発行は1970年までと思われる
1971（昭46）	YM2-215◎ 8月版 YM2-215◎	5月版 YM2-217◎	
1972（昭47）	1月版 YM2-215◎ 7月版 YM2-R105◎	10月版 YM2-217◎	
1973（昭48）	1月版 YM2-215◎ 7月版 YM2-215◎	10月版 YM2-217◎	
1974（昭49）	1月版 YM2-215◎		7月版の作曲家別、10月版の演奏家別総目録について、発行しない旨『レコード芸術』1974年7月号の編集後記に記載あり

音楽之友社のクラシック目録

青字はデジタル化済み（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能）

	作曲家別クラシック・レコード総目録	レコード・イヤープック	備考
1975（昭50）	1月版 YM2-216◎		
1976（昭51）	YM2-21	YM2-202◎	1976年から作曲家別クラシック・レコード総目録は別冊として発行。代わりにレコード・イヤープックが毎年1月号の付録となった。
1977（昭52）	YM2-21◎	YM2-202◎	レコード・イヤープックは曲種別・作曲家順にレコード等を掲載した各年の目録で、録音年・録音時間等のデータも記載されている。
1978（昭53）	YM2-H224◎	YM2-202◎	
1979（昭54）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1980（昭55）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1981（昭56）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1982（昭57）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1983（昭58）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1984（昭59）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1985（昭60）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1986（昭61）	YM2-H228◎	YM2-202◎	
1987（昭62）	YM2-21	YM2-202◎	
1988（昭63）	YM2-21◎	YM2-202◎	
1989（平1）	YM2-H227◎	Z11-321 38(1)(460)付録 YM2-202◎	
1990（平2）	YM2-21	Z11-321 39(1)(472)付録 YM2-202◎	YM2-131：演奏家別クラシックCD & LD総目録

音楽之友社のクラシック目録

青字はデジタル化済み（国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能）

	作曲家別クラシックCD&LD総目録	レコード・イヤープック	備考
1991（平3）	YM2-132◎	Z11-321 40(1)(484)付録 YM2-202◎	
1992（平4）	YM2-H210◎	Z11-321 41(1)(496)付録 YM2-202◎	
1993（平5）		Z11-321 42(1)(508)付録	
1994（平6）	YM2-H292◎	Z11-321 43(1)(520)付録	
1995（平7）	YM2-H291◎	Z11-321 44(1)(532)付録	
1996（平8）	YM2-132	Z11-321 45(1)(544)付録 YM2-H202◎	
1997（平9）	YM2-132	Z11-321 46(1)(556)付録	
1998（平10）	YM2-132◎	Z11-321 47(1)(568)付録	
1999（平11）	YM2-132◎	Z11-321 48(1)(580)付録	
	作曲家別クラシックCD&LD・DVD総目録	レコード・イヤープック	備考
2000（平12）	YM2-260◎	Z11-321 49(1)(592)付録	
2001（平13）	YM2-260◎ 翌2002年以降、類似タイトルの刊行は確認できない	以降も、『レコード芸術』【Z11-321】の毎年1月号の付録として発行が続く	
2023（令5）			『レコード芸術』が2023年7月号を最後に休刊
2024（令6）		Y94-R1947『レコード芸術2023年総集編』の付録として 「レコード・イヤープック2023年1-7月号&補遺」発行	
2026（令8）		Y94-R16215『レコード芸術. 2026』の付録として 「レコード・イヤープック2026」発行	